

消 防 年 報

令和 2 年度



愛南町消防本部

— 令和 3 年刊行 —

は じ め に

1. この年報は、愛南町消防本部の諸資料を集録して現勢を明らかにし、今後の消防行政の合理的な運営資料とするとともに消防事情を一般に紹介するために編集しました。
2. この統計中、火災統計・救急統計は暦年とし、その他の事項については、表右上に調査年月日を記載しました。

令和3年8月

愛 南 町 消 防 本 部

目 次

庶 務

1. 地勢等	1
2. 愛南町消防本部の沿革	2
3. 消防長等	9
4. 消防組織	10
5. 消防本部の事務分掌	11
6. 消防署の事務分掌	13
7. 庁舎の所在地及び現況	16
8. 消防職員の配置状況	17
9. 消防職員の勤続年数	17
10. 消防職員の年齢	17
11. 消防職員の研修状況	18
12. 消防職員の特殊技能資格者	18
13. 任用及び退職状況	19
14. 予算及び決算	19
15. 消防相互応援協定等の状況	20

予 防

1. 防火対象物状況	21
2. 消防用設備設置状況	22
3. 消防用設備点検報告状況	23
4. 防火管理者等状況	24
5. 防災物品規制状況	25
6. 危険物施設の地区別状況	26
7. 危険物施設の指定数量別状況	27
8. 各種届出等状況	28

警 防

1. 消防通信系統図	29
2. 無線通信設備	30
3. 現有車両	32
4. 主な装備器材	33
5. 消防水利の状況	37
6. 気象状況	38

火災統計

1. 火災概況	40
2. 月別火災状況	41
3. 曜日別火災状況	41
4. 時間別火災状況	42
5. 風速別火災状況	43
6. 湿度別火災状況	43
7. 原因別火災状況	44
8. 年別火災推移	47

救急救助統計

1. 救急概況	48
2. 地区別救急出場件数	49
3. 年別救急出場件数	49
4. 曜日別月別救急出場件数	50
5. 休日別時間別救急出場件数	51
6. 年齢区分別傷病程度別搬送人員	52
7. 到着所要時間別救急出場件数	53
8. 収容所要時間別搬送人員	53
9. 搬送病院	54
10. 救急隊員の行った応急処置件数	55
11. 救急業務の高度化状況	56
12. 応急手当普及啓発活動の状況	57
13. 救助出場・救助活動件数の推移	58

消防団

1. 消防団の沿革	59
2. 消防団長等	61
3. 消防団組織	62
4. 組織及現有消防力	63
5. 在職年数別消防団員数	64
6. 年齢別階級別消防団員数	65
7. 年報酬	65
8. 費用弁償	65
9. 消防団現有車両	66
10. 消防団現有小型動力ポンプ	67
11. 消防団出場状況	68
12. 分団配置図	69

庶務

1. 地 勢 等

(1) 位置、地勢

愛南町は愛媛県の南端に位置し、（北緯32度57分、東経132度34分）北は宇和島市に、東は高知県宿毛市に接し、南は黒潮躍る太平洋を望み、西は豊後水道に面している自然環境に恵まれた地域です。北部には四国山脈から分岐した篠山支脈があり、ここを発した僧都川の流域に平野部が開け、この平野部に市街地が形成されています。

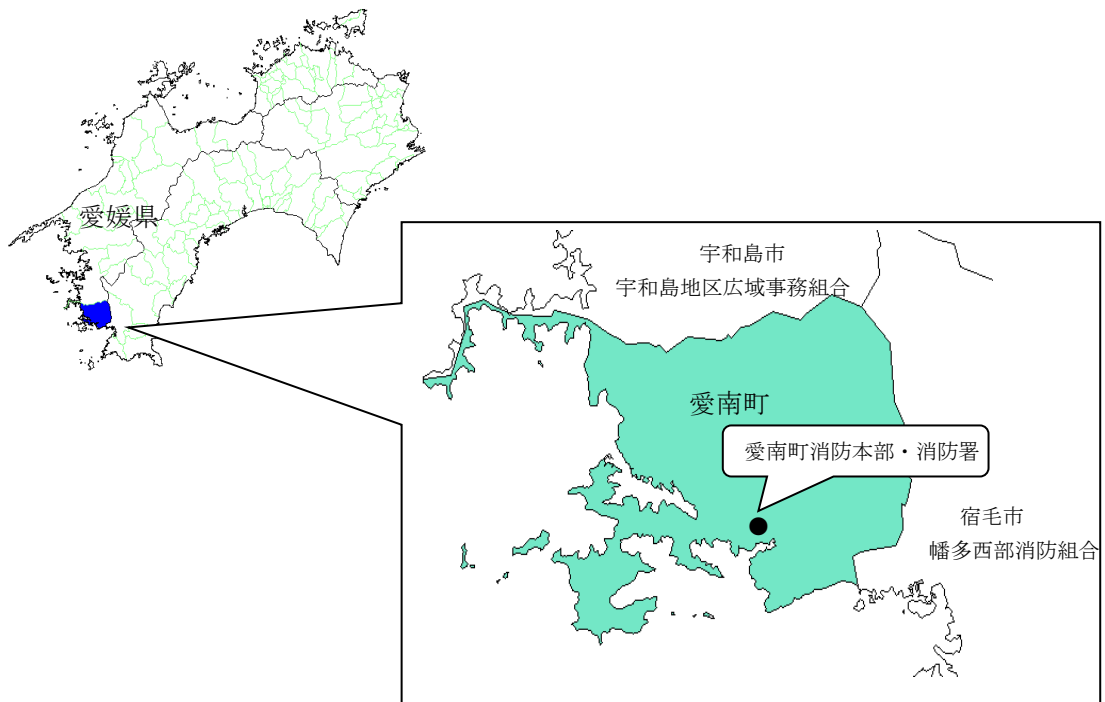
また、海岸部は、足摺宇和海国立公園に指定され、リアス式海岸の美しい自然の景観が続いており、自然の豊かな恵みを受け水産業や観光事業に恩恵を受けています。気候は、四季を通じて温暖で、梅雨期には雨が多く南海型気候の特色をもっています。

(2) 面積、人口、世帯数

（令和3年4月1日現在）

地区別 \ 区分	面 積 (km ²)	人 口 (人)	世帯数 (世帯)
内 海 地 区	238.99	1,528	696
御 荘 地 区		6,903	3,361
城 辺 地 区		6,679	3,484
一本松地区		3,409	1,633
西 海 地 区		1,781	980
合 計	238.99	20,300	10,154

(3) 位 置 図



2. 愛南町消防本部の沿革

昭和 49 年	4 月	17 日	消防本部及び消防署の設置指定をうける(自治省告示第 80 号)
	8 月	1 日	南宇和消防事務組合設立許可(愛媛県指令地第 767 号)
	8 月	3 日	初代組合長に永井茂盛氏(御荘町長)就任 職員定数条例を制定(定数 23 名)
	12 月	1 日	事務職員 1 名採用
昭和 50 年	1 月	1 日	消防職員 21 名採用
	3 月	10 日	南宇和消防本部、消防署庁舎完成
	4 月	1 日	職員定数 23 名を 29 名に改正 南宇和消防本部の業務開始 指令車・消防ポンプ自動車・積載車・救急車(日本船舶振興会寄贈)の 車両 4 台、小型ポンプ及び超短波無線(基地局 1、移動局 6)により発足 消防職員 6 名採用
	7 月	10 日	幡多西部消防組合、南宇和消防事務組合消防相互応援協定締結
	9 月	17 日	1,500ℓ水槽付消防ポンプ自動車 1 台購入、配備
	10 月	21 日	救急車 1 台(愛媛県共済農業協同組合連合会寄贈)配備
昭和 51 年	1 月	31 日	消防職員 1 名退職
	4 月	1 日	職員定数 29 名を 34 名に改正 消防職員 5 名採用
	12 月	14 日	宇和海地区大量流出油災害対策協議会海上防災訓練(御荘町中浦沖)
昭和 52 年	3 月	13 日	愛媛県南予地区広域消防訓練(御荘町平城地区)
	4 月	1 日	消防職員 1 名採用
	6 月	10 日	気象観測(風向、風速、温度、湿度)開始
	7 月	26 日	消防職員 1 名退職
	12 月	26 日	救急指令台装置(C型)運用開始 直通電話 2 回線及びテレホンサービス(1 回線)の運用開始
昭和 53 年	1 月	26 日	消防ポンプ自動車 1 台(日本損害保険協会寄贈)配備
	2 月	21 日	119 番回線、2 回線増設
	4 月	1 日	消防職員 1 名採用
	6 月	2 日	直通電話 3 回線増設し、5 回線となる
	12 月	8 日	119 番回線、5 回線増設し、9 回線となる
昭和 54 年	6 月	30 日	作業車(ジープ)1 台購入、配備
	11 月	1 日	南宇和少年婦人防火委員会設立
昭和 55 年	4 月	1 日	職員定数 34 名を 39 名に改正 消防職員 5 名採用
	4 月	30 日	少年消防クラブ結成(柏、平城、城辺、一本松、福浦各小学校)

昭和 57 年	4 月	1 日	消防本部に次長制を設ける 四国西南地域消防相互応援協定締結
昭和 58 年	9 月	12 日	広報車 1 台(日本消防協会寄贈)配備
	11 月	10 日	一本松婦人防火クラブ結成
	11 月	29 日	久良婦人防火クラブ結成
	12 月	20 日	深浦婦人防火クラブ結成
昭和 59 年	11 月	14 日	長月婦人防火クラブ結成
	12 月	1 日	海上保安庁と船舶の消防に関する消防相互応援協定締結
	12 月	28 日	救急車 1 台(日本自動車工業会寄贈)配備
昭和 60 年	4 月	1 日	機構改革により消防署に第 1 分隊、第 2 分隊及び第 3 分隊(救助隊)を 新設
	9 月	6 日	車庫及び救助訓練塔増築
昭和 61 年	5 月	12 日	山林火災用スプレーヤー一式購入、配備
	12 月	20 日	小型動力ポンプ付積載車(救助資機材積載)1 台更新、配備
昭和 62 年	3 月	4 日	消防庁長官表彰「竿頭綬」を受賞
	4 月	1 日	南宇和婦人防火クラブ連絡協議会設立
昭和 63 年	1 月	1 日	河川情報システム端末機設置
	1 月	27 日	消防ポンプ自動車(CD-1)1 台更新、配備
	5 月	20 日	御荘保育所幼年消防クラブ結成
	6 月	16 日	指令車(マークⅡ)1 台更新、配備 防火広報車(日本防火協会寄贈)1 台配備
	7 月	21 日	第 5 代組合長に清水仁郎氏(御荘町長)就任
	9 月	1 日	西海町福浦地区地震津波総合避難訓練
昭和 64 年	1 月	1 日	機構改革により、消防本部に専門員、消防署に署長補佐を置く
平成 元年	2 月	2 日	救急車(日本損害保険協会寄贈)1 台更新、配備
	2 月	28 日	車庫及び倉庫増築
	9 月	20 日	消防職員 1 名退職
平成 2 年	1 月	31 日	消防職員 1 名退職
	3 月	12 日	消防無線中継システム(基地局 2、固定局 2)運用開始
	4 月	1 日	職員定数 39 名を 41 名に改正 消防職員 1 名採用
	6 月	1 日	福浦婦人防火クラブ結成
	10 月	1 日	消防職員 1 名採用
	12 月	3 日	救急車(愛媛県共済農業協同組合連合会寄贈)1 台更新、配備
	12 月	25 日	1,500ℓ水槽付消防ポンプ自動車 1 台更新、配備
平成 3 年	3 月	31 日	消防職員 1 名退職
	4 月	1 日	消防職員 2 名採用

平成 3 年	7 月 19 日	愛媛県総合防災訓練(御荘町長洲)
	9 月 18 日	消防ポンプ自動車(日本損害保険協会寄贈)1 台更新、配備
平成 4 年	3 月 1 日	愛媛県南予地区広域消防訓練(城辺町北裡地区)
	4 月 1 日	消防職員 1 名採用 機構改革により、消防本部に上級専門員を置く
	6 月 27 日	冷暖房装置(チラー)更新
	10 月 17 日	非常用自家発電装置設置
	10 月 27 日	南宇和消防本部庁舎増築(仮眠室、食堂、通信室)
平成 5 年	2 月 19 日	消防緊急通信指令施設(I 型)運用開始 気象情報収集装置運用開始
	4 月 1 日	職員定数 41 名を 44 名に改正
	6 月 15 日	大型油圧式救助器具(ホルマトロ)一式購入、配備
	8 月 1 日	御荘町より事務職員 1 名出向
	4 月 1 日	消防職員 2 名採用 完全週休二日制実施、1 週間当りの勤務時間 40 時間 00 分、隔日勤務者の勤務サイクルを 3 当 1 休、2 当 1 休併用とした
平成 6 年	6 月 10 日	患者監視モニター(プロパック)購入、救急車へ装備。
	7 月 1 日	機構改革により、消防署に庶務第 1 係、庶務第 2 係、消防第 1 係、消防第 2 係、指導第 1 係、指導第 2 係、通信第 1 係及び通信第 2 係を新設
	8 月 18 日	第 7 代組合長に山口繁喜氏(御荘町長)就任
	6 月 1 日	南予地区広域消防相互応援協定締結 幼年消防クラブ結成(城辺保育所、一本松保育所、船越保育園)
平成 7 年	7 月 24 日	資機材搬送車 1 台購入、配備
	9 月 1 日	城辺町地震・津波総合避難訓練(久良地区)
	10 月 1 日	愛媛県消防広域相互応援締結
	12 月 20 日	救急車(日本消防協会寄贈)1 台更新、配備
	10 月 1 日	愛媛県消防防災ヘリコプター応援協定締結 消防職員委員会を置く
平成 8 年	12 月 6 日	消防署車庫改修(救急準備室及び車庫庇工事)
	1 月 27 日	高規格救急自動車 1 台(国庫補助事業)配備
	2 月 19 日	小型動力ポンプ付水槽車 1 台(国庫補助事業)配備
	4 月 1 日	交替制勤務者の勤務体制を三部制とした 幼年消防クラブ結成(久良保育所、さくら保育所、中浦保育所)
平成 9 年	8 月 27 日	査察・広報車 1 台更新、配備
	1 月 30 日	消防職員 1 名退職
	4 月 1 日	愛媛県衛星系防災行政用無線局の維持管理の費用分担に関する協定書締結(運用開始)
	4 月 1 日	宇和島地区広域事務組合と携帯電話等からの 119 番通報転送等に関する協定書締結(運用開始)

平成 10 年	11 月	6 日	中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練参加(消火部隊 1 隊)
	12 月	15 日	救助工作車Ⅱ型 1 台(国庫補助事業)購入、配備
平成 11 年	3 月	17 日	第 9 代組合長に山下英雄氏(御荘町長)就任
	3 月	31 日	消防職員 1 名退職
	4 月	1 日	消防職員 2 名採用
	4 月	15 日	消防職員にポケットベルを貸与し、パソコンによる呼出しを開始
	8 月	16 日	消防職員 1 名退職
	9 月	21 日	気象観測装置再検定実施
	11 月	15 日	小型動力ポンプ積載車 1 台(県費補助事業)更新、配備
平成 12 年	11 月	18 日	四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練参加(消火部隊 1 隊)
	4 月	1 日	消防職員 1 名採用
平成 13 年	6 月	16 日	広報車 1 台更新配備
	3 月	31 日	消防職員 1 名退職
	4 月	1 日	消防職員 2 名採用
			機構改革により、消防本部に総務課、消防署に消防課を新設
			愛媛県広域災害・救急医療情報システムの運営に関する覚書締結
	6 月	1 日	財務・給与システム運用開始
	6 月	27 日	指令車 1 台更新、配備
	8 月	14 日	基地局無線電話装置増設工事完成(全国波基地局)
	9 月	1 日	愛媛県総合防災訓練(城辺町・伊予市・河川敷、久良漁港)
	4 月	1 日	愛媛県消防防災航空隊に職員 1 名派遣
平成 14 年	12 月	1 日	高規格救急自動車 1 台(国庫補助事業)配備
	3 月	5 日	消防庁長官表彰「表彰旗」を受賞
平成 16 年	2 月	1 日	消防ポンプ自動車 1 台(県費補助事業)更新、配備
	3 月	31 日	消防職員 1 名退職
	4 月	1 日	消防職員 2 名採用
	9 月	30 日	南宇和消防事務組合解散
	10 月	1 日	5 か町村が合併し、愛南町となる
平成 17 年			愛南町消防本部及び消防署設置
			機構改革により、消防本部に庶務課、消防課を設ける
	3 月	4 日	IP 電話 119 受信開始
	3 月	30 日	消防職員 2 名退職
	4 月	1 日	消防職員 2 名採用
			愛媛県消防防災航空隊に 1 名派遣
	8 月	23 日	電話交換機更新

平成 17 年	10 月 26 日	携帯電話 119 番通報直接受信開始
	12 月 8 日	1,500ℓ水槽付消防ポンプ自動車 1 台(国庫補助事業)更新、配備
平成 18 年	3 月 20 日	消防職員定数 44 名を 47 名に改正
	6 月 14 日	カーポート新設(2 台分)
平成 19 年	3 月 1 日	防災広報車配備(日本消防協会寄贈)
	3 月 15 日	高規格救急自動車 1 台(国庫補助事業)配備
	3 月 26 日	消防職員定数 47 名を 50 名に改正
	3 月 30 日	消防職員 2 名退職
	4 月 1 日	消防職員 1 名採用
		機構改革により、総務課防災対策室を消防本部防災対策課として新設
	11 月 10 日	消防職員 1 名退職
	11 月 12 日	カーポート新設(2 台分)
平成 20 年	3 月 31 日	消防職員 4 名退職
	4 月 1 日	消防職員 2 名採用
	9 月 10 日	庁舎外フェンス改修
	10 月 14 日	雨量観測システム設置運用
平成 21 年	2 月 27 日	資機材搬送車更新
	4 月 1 日	消防職員 1 名採用
平成 22 年	3 月 31 日	消防職員 4 名退職
	4 月 1 日	消防職員 3 名採用
	4 月 26 日	高規格救急自動車 1 台(国庫補助事業)更新配備
	5 月 31 日	救命用ボート配備
平成 23 年	3 月 14 日	東北地方太平洋沖地震緊急消防援助隊派遣(消火隊 5 名、救急隊 3 名)
	3 月 28 日	消防ポンプ自動車(CD-1)1 台更新配備
	3 月 31 日	消防職員 1 名退職
	4 月 1 日	消防職員 3 名採用
		愛媛県消防防災航空隊に職員 1 名派遣
平成 24 年	3 月 31 日	消防職員 2 名退職
	4 月 1 日	消防職員 2 名採用
	6 月 14 日	県道久良城辺線交通安全施設整備のため 75.80 m ² を愛媛県に売却
	7 月 31 日	査察広報車更新
	9 月 28 日	車庫及び救助訓練塔解体

平成 25 年	3 月	31 日	消防職員 2 名退職
	4 月	1 日	消防職員 2 名採用
	6 月	11 日	衛星携帯電話購入(通信室)
	8 月	30 日	新消防庁舎建設用地購入
	9 月	1 日	愛媛県総合防災訓練(台風通過のため中止)
	9 月	30 日	大型油圧救助器具(エンジン)購入
平成 26 年	11 月	2 日	中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練参加(消火隊)徳島県
	3 月	31 日	消防職員 2 名退職
	4 月	1 日	消防職員 2 名採用
平成 27 年	11 月	1 日	中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練参加(救急隊)岡山県
	3 月	30 日	新消防庁舎建設工事完了
			高機能指令センター完成・消防無線デジタル化完了
	3 月	31 日	消防職員 2 名退職
	4 月	1 日	消防職員 1 名採用
	4 月	16 日	消防庁舎落成・開所式(運用開始)
	7 月	28 日	旧消防庁舎解体工事完了
	9 月	9 日	指揮車購入配備
平成 28 年	2 月	5 日	太陽光発電・蓄電設備工事完了(補助事業)
	4 月	1 日	消防職員 1 名採用
			愛媛県消防防災航空隊に 1 名派遣
			機構改革により、庶務課と消防課を統合
	7 月	29 日	中浦無線中継所解体工事完了
	9 月	16 日	高規格救急自動車 1 台更新配備
	12 月	15 日	消防職員 1 名退職
平成 29 年	3 月	31 日	消防職員 4 名退職
	4 月	1 日	消防職員 3 名採用
	4 月	30 日	消防職員 1 名退職
	5 月	23 日	愛南町雨量観測システムサーバー修繕
平成 30 年	3 月	31 日	消防職員 2 名退職
	4 月	1 日	消防職員 1 名再任用
			消防職員 4 名採用

平成 31 年	3 月	31 日	再任用消防職員 1 名任期満了
	4 月	1 日	消防職員 1 名採用
令和元年	7 月	11 日	防災調査車 1 台更新配備
	10 月	1 日	危機管理専門官 1 名採用
令和 2 年	3 月	31 日	消防職員 2 名退職
	4 月	1 日	消防職員 2 名採用
令和 3 年	3 月	31 日	消防職員 1 名退職
	4 月	1 日	消防職員 2 名採用

3. 消防長等

(1) 歴代消防長

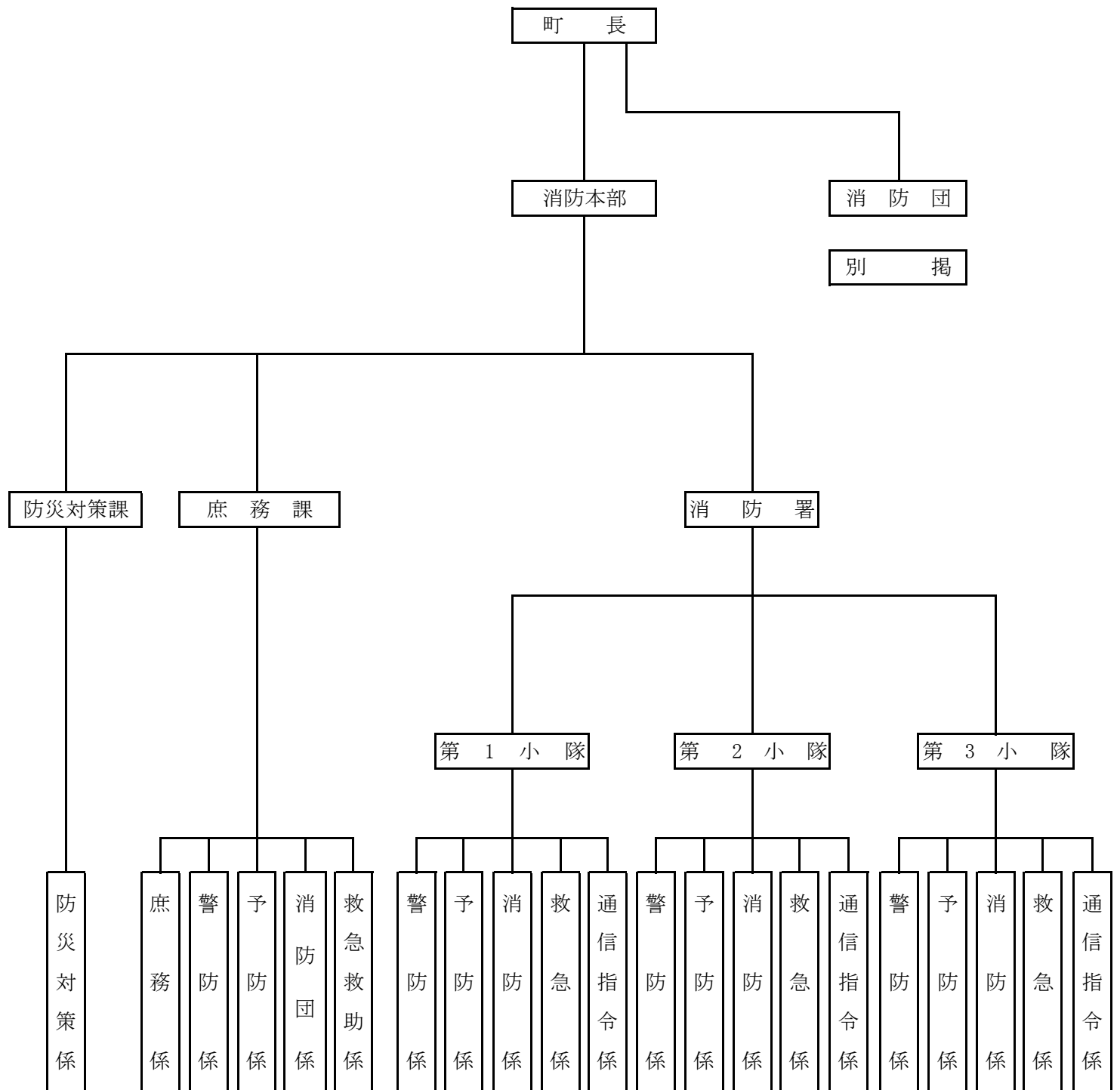
代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初代	岡 村 珠 百	昭和 49 年 8 月 1 日	昭和 54 年 3 月 31 日	4 年 7 月
2 代	河 野 清	昭和 54 年 4 月 1 日	昭和 59 年 3 月 31 日	5 年
3 代	中 川 忠 明	昭和 59 年 4 月 1 日	昭和 63 年 3 月 31 日	4 年
4 代	辻 内 功	昭和 63 年 4 月 1 日	昭和 63 年 9 月 30 日	6 月
5 代	浜 田 正	昭和 63 年 10 月 1 日	平成 6 年 3 月 20 日	5 年 5 月
6 代	上 村 正 己	平成 6 年 4 月 1 日	平成 10 年 3 月 31 日	4 年
7 代	増 田 賢 治	平成 10 年 4 月 1 日	平成 12 年 9 月 22 日	2 年 6 月
8 代	吉 田 宣 裕	平成 12 年 11 月 1 日	平成 17 年 3 月 30 日	4 年 4 月
9 代	中 平 英 明	平成 17 年 4 月 1 日	平成 19 年 3 月 30 日	2 年
10 代	佐 藤 謙 吉	平成 19 年 4 月 1 日	平成 20 年 3 月 31 日	1 年
11 代	高 橋 純 一	平成 20 年 4 月 1 日	平成 22 年 3 月 31 日	2 年
12 代	西 田 茂	平成 22 年 4 月 1 日	平成 24 年 3 月 31 日	2 年
13 代	松 田 良 生	平成 24 年 4 月 1 日	平成 25 年 3 月 31 日	1 年
14 代	湯 浅 裕 記	平成 25 年 4 月 1 日	平成 27 年 3 月 31 日	2 年
15 代	増 田 智 彦	平成 27 年 4 月 1 日	平成 29 年 3 月 31 日	2 年
16 代	若 林 弘 武	平成 29 年 4 月 1 日	平成 31 年 3 月 31 日	2 年
17 代	松 本 正 人	平成 31 年 4 月 1 日	令和 3 年 3 月 31 日	2 年
18 代	中 平 英 治	令和 3 年 4 月 1 日	現在に至る	

(2) 歴代消防署長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初代	岡 村 珠 百	昭和 49 年 8 月 1 日	昭和 54 年 3 月 31 日	消防長兼任
2 代	河 野 清	昭和 54 年 4 月 1 日	昭和 59 年 3 月 31 日	〃
3 代	中 川 忠 明	昭和 59 年 4 月 1 日	昭和 63 年 3 月 31 日	〃
4 代	辻 内 功	昭和 63 年 4 月 1 日	昭和 63 年 9 月 30 日	〃
5 代	浜 田 正	昭和 63 年 10 月 1 日	昭和 63 年 12 月 31 日	〃
6 代	吉 田 宣 裕	昭和 64 年 1 月 1 日	平成 17 年 3 月 30 日	16 年 2 月
7 代	佐 藤 謙 吉	平成 17 年 4 月 1 日	平成 19 年 3 月 31 日	2 年
8 代	本 多 祐 三	平成 19 年 4 月 1 日	平成 20 年 3 月 31 日	1 年
9 代	西 田 茂	平成 20 年 4 月 1 日	平成 22 年 3 月 31 日	2 年
10 代	松 本 伯 竹	平成 22 年 4 月 1 日	平成 23 年 3 月 31 日	1 年
11 代	田 村 満 直	平成 23 年 4 月 1 日	平成 24 年 3 月 31 日	1 年
12 代	長 田 玉 夫	平成 24 年 4 月 1 日	平成 25 年 3 月 31 日	1 年
13 代	浅 山 稔	平成 25 年 4 月 1 日	平成 26 年 3 月 31 日	1 年
14 代	川 越 基 広	平成 26 年 4 月 1 日	平成 27 年 3 月 31 日	1 年
15 代	山 本 祐 二	平成 27 年 4 月 1 日	平成 29 年 3 月 31 日	2 年
16 代	長 岡 寛 一	平成 29 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日	1 年
17 代	大 戸 孝 一	平成 30 年 4 月 1 日	令和 2 年 3 月 31 日	2 年
18 代	保 田 耕 作	令和 2 年 4 月 1 日	現在に至る	

4. 消防組織

(令和3年4月1日現在)



5. 消防本部の事務分掌

庶務課

庶務係

- (1) 消防予算に関すること
- (2) 消防本部及び消防団の総合企画調整に関すること
- (3) 公印の保管に関すること
- (4) 職員の人事管理及び服務規律に関すること
- (5) 議会に関すること
- (6) 条例及び規則等の取りまとめに関すること
- (7) 渉外事務に関すること
- (8) 消防庁舎管理運営に関すること
- (9) 水火災等の警戒防御に関すること
- (10) 消防計画に関すること
- (11) 消防訓練及び水防訓練に関すること
- (12) 消防施設及び消防機械の整備及び維持管理に関すること
- (13) 消防相互応援協定に関すること
- (14) 安全管理に関すること
- (15) 通信指令に関すること
- (16) 関係機関との連絡調整に関すること
- (17) 文書の収発に関すること
- (18) 消防表彰に関すること
- (19) 職員の教養及び研修に関すること
- (20) 職員の福利厚生に関すること
- (21) 消防予算の経理に関すること
- (22) 職員の給与及び手当に関すること
- (23) 消防財産の管理及び処分に関すること
- (24) 消防職員委員会に関すること
- (25) 他の係に属さない庶務事務に関すること

予防係

- (1) 火災予防の普及に関すること
- (2) 防火対象物等の防火指導に関すること
- (3) 建築物の同意事務に関すること
- (4) 消防用設備等の検査及び指導に関すること
- (5) 危険物施設等の許認可、検査及び指導に関すること
- (6) 高圧ガス保安法の知事委任事務に関すること
- (7) 液石法の知事委任事務に関すること
- (8) 火薬類取締法の知事委任事務に関すること
- (9) 予防査察に関すること

- (10) 防火管理者の講習及び指導に関する事
- (11) 少年消防クラブ等の育成指導に関する事
- (12) 消防広報に関する事
- (13) 火災の原因及び損害の調査並びに報告に関する事
- (14) 火災証明等の証明に関する事
- (15) 予防統計に関する事
- (16) 他の係に属さない予防事務に関する事

消防団係

- (1) 消防団員の任免、服務、表彰その他身分に関する事
- (2) 消防団員の表彰に関する事（町・県・協会）
- (3) 消防団相互応援協定に関する事
- (4) 消防団員の報酬等に関する事
- (5) 消防団員の被服の整備及び維持管理に関する事
- (6) 消防団施設の整備に関する事
- (7) 消防団資機材の整備及び維持管理に関する事
- (8) 消防団の諸行事に関する事
- (9) 愛媛県市町総合事務組合に関する事
- (10) 消防協会に関する事
- (11) 団員の教養及び研修に関する事
- (12) 他の係に属さない消防団事務に関する事

救急救助係

- (1) 救急救助に関する事
- (2) 救急資器材及び救助資機材の研究及び整備に関する事
- (3) 救命技術の普及及び啓発に関する事
- (4) メディカルコントロール体制に関する事
- (5) 救急救命士の指導育成に関する事
- (6) 救急救助統計に関する事
- (7) 他の係に属さない救急救助事務に関する事

警防係

- (1) 消防施設及び消防機械の整備及び維持管理に関する事
- (2) 消防団及び自主防災組織の訓練指導に関する事
- (3) 資格・免許等の取得に関する事
- (4) 消防防災ヘリ・ドクターヘリの連絡調整に関する事
- (5) 緊急消防援助隊に関する事

防災対策課

防災対策係

- (1) 防災会議に関する事
- (2) 国民保護協議会に関する事

- (3) 水防に関する事
- (4) 防災啓発に関する事
- (5) 災害対策等本部に関する事
- (6) 自主防災に関する事
- (7) 防災訓練に関する事
- (8) 災害時要援護者支援対策に関する事
- (9) 耐震対策に関する事
- (10) 災害避難場所に関する事
- (11) 備蓄物資に関する事
- (12) 情報通信に関する事
- (13) 防災対策一般に関する事
- (14) 他の係に属さない防災事務に関する事

6. 消防署の事務分掌

消防署

庶務係

- (1) 消防署の庶務に関する事
- (2) 消防署の服務に関する事
- (3) 消防年報に関する事
- (4) 業務計画に関する事
- (5) 署予算要求に関する事
- (6) 職員の給貸与品に関する事
- (7) 署の訓練、機械器具の管理に関する事
- (8) 署の衛生管理に関する事
- (9) 独居高齢者に関する事

予防係

- (1) 火災予防の普及に関する事
- (2) 防火対象物等の防火指導に関する事
- (3) 建築物の同意事務に関する事
- (4) 消防用設備等の検査及び指導に関する事
- (5) 危険物施設等の許認可、検査及び指導に関する事
- (6) 高圧ガス保安法の知事委任事務に関する事
- (7) 液石法の知事委任事務に関する事
- (8) 火薬類取締法の知事委任事務に関する事
- (9) 予防査察に関する事
- (10) 防火管理者の講習及び指導に関する事
- (11) 少年消防クラブ等の育成指導に関する事

- (12) 消防広報に関すること
- (13) 火災の原因及び損害の調査(その他火災以外)並びに報告に関すること
- (14) 火災証明等の証明に関すること
- (15) 予防統計に関すること
- (16) 他の係に属さない予防事務に関すること

消防係

- (1) 消防用水利等に関すること
- (2) 消防車両、機械器具等の維持管理に関すること
- (3) 消防訓練に関すること
- (4) 消防、救助に関すること
- (5) 警防調査計画、救助統計に関すること
- (6) 各種届出に関すること(火災予防条例含む)
- (7) その他火災の原因及び損害の調査に関すること
- (8) 少量危険物の届出に関すること
- (9) 職場体験学習及び署見学に関すること
- (10) その他消防係に関すること

救急係

- (1) 救急に関すること
- (2) 救急資器材の研究及び整備に関すること
- (3) 救命技術の普及及び啓発に関すること
- (4) メディカルコントロール体制に関すること
- (5) 救急救命士の指導育成に関すること
- (6) 救急統計に関すること
- (7) 前各号に掲げるもののほか、救急事務に関すること

通信指令係

- (1) 消防通信指令に関すること
通信、受付、出場指令、情報収集、情報支援、ヘリの要請
- (2) 防災行政無線の運用に関すること
- (3) 通信施設等の整備及び維持管理に関すること
- (4) 気象、警報及び災害情報に関すること
- (5) 非常招集に関すること
- (6) その他通信指令に関すること

警防係

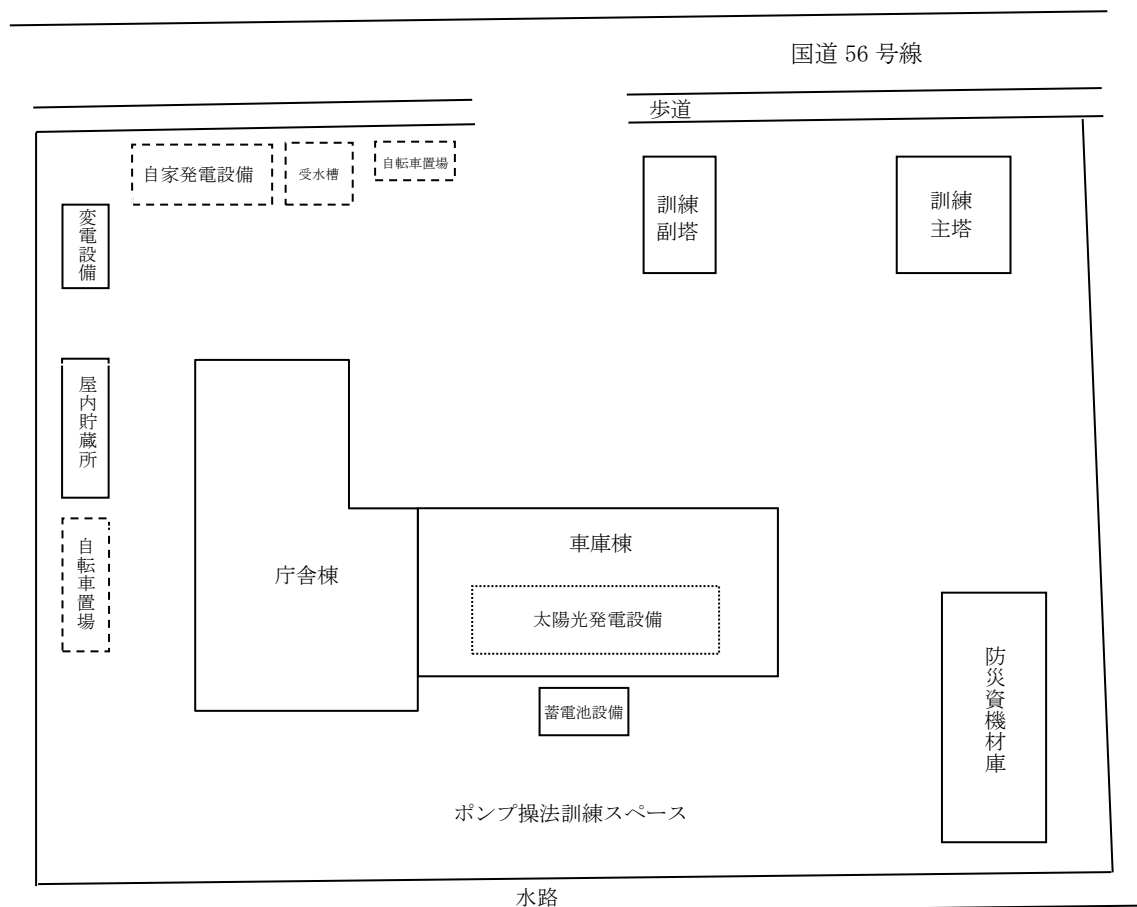
- (1) 開発行為の消防用水利等の協議に関すること
- (2) 消防水利に関すること
- (3) 火災の警戒及び消防信号に関すること
- (4) 消防統計に関すること

- (5) 消防施設及び消防機械の整備及び維持管理に関すること
- (6) 資格・免許等の取得に関すること
- (7) 土砂災害危険箇所等のパトロールに関すること
- (8) 消防防災ヘリ及びドクターヘリに関すること
- (9) 消防通信に関すること
- (10) 職員の貸与品支給及び管理に関すること
- (11) 他の係に属さない警防事務に関すること

7. 庁舎の所在地及び現況

名 称	愛南町消防本部、愛南町消防署
所 在 地	〒798-4341 愛媛県南宇和郡愛南町蓮乗寺 473 番地 TEL 0895-72-0119 FAX 0895-73-1119
敷 地 面 積	6,591.31 m ²

主な建物等			
名 称	構 造 等	竣工年月日	備 考
庁舎・車庫棟	耐火造 2 階 2,074.48 m ²	H27. 3. 30	1F 1,360.14 m ² 2F 687.74 m ² PH 26.60 m ²
訓 練 主 塔	耐火造 5 階 331.85 m ²	H27. 3. 30	
訓 練 副 塔	鉄骨造 3 階 135.00 m ²	H27. 3. 30	
防災資機材倉庫	鉄骨造 1 階 157.50 m ²	H27. 3. 30	
特定屋内貯蔵所	鉄骨造 1 階 24.00 m ²	H27. 3. 30	



8. 消防職員の配置状況

(令和3年4月1日現在)

階級 所属		消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	その他 の職員	計
消 防 本 部	消 防 長	1							1
	庶 務 課 長		1						1
	庶 務 課 長 補 佐		1						1
	警 防 係			1					1
	予 防 係		(1)			1			1(1)
	消 防 団 係			(1)				1	1(1)
	救 急 救 助 係			(3)					(3)
	庶 務 課 付						2		2
	防 災 対 策 課 長							1	1
	防 災 課 長 補 佐							1	1
	防 災 対 策 係							3	3
消 防 署	消 防 署 長		1						1
	署 長 補 佐		3						3
	警 防 係		(3)						(3)
	小 隊 長			3					3
	予 防 係			1	2	1	2		6
	消 防 係					3	4		7
	救 急 係			3	3	1	2		9
	通 信 指 令 係			(3)		3	4		7(3)
計		1	6(4)	8(7)	5	9	14	6	49(11)

※()数字は兼務

9. 消防職員の勤続年数

(令和3年4月1日現在)

階級 勤続年数	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	その他 の職員	計
5 年未満						12		12
5 年以上 10 年未満					5	2		7
10 年以上 15 年未満				4	4			8
15 年以上 20 年未満			3	1				4
20 年以上 25 年未満			5				4	9
25 年以上 30 年未満		3						3
30 年以上	1	3					2	6
計	1	6	8	5	9	14	6	49

10. 消防職員の年齢

(令和3年4月1日現在)

階級 年齢	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	その他 の職員	計
20 歳未満						2		2
20 歳以上 25 歳未満						6		6
25 歳以上 30 歳未満					5	2		7
30 歳以上 35 歳未満				4	4	4		12
35 歳以上 40 歳未満			1	1			1	3
40 歳以上 45 歳未満			7				2	9
45 歳以上 50 歳未満		4					1	5
50 歳以上 55 歳未満							1	1
55 歳以上	1	2					1	4
計	1	6	8	5	9	14	6	49

11. 消防職員の研修状況

(令和3年3月31日現在)

年度別 区分		23年度 以前	24	25	26	27	28	29	30	元	2	計
消防 大学 校	新任消防長・学校長科	1		1								2
	上級幹部科	3	1									4
	予防科	2						1				3
	警防科	2										2
	救急科	3										3
	救助科	1										1
	火災調査科	1										1
	実務講習	6										6
愛媛県 消防 学校	初任教育	56	2	2	2	1	1	3	4	1	2	74
	予防科（査察・危険物含む）	27			1	1		1	1	1	1	33
	火災調査科	11		1	1	1	1	1	1	1	1	19
	警防科	36	1	1	1							39
	救急科	42	3	2	2	2	2	3	4	1	2	63
	初級幹部科	13	1	1	1							16
	救助科	19	1	1		1	1	1	1	1	1	27
	新救助技術講習	6	1	1								8
	機関員運転講習				2	2	2	2	2			10
	地震体験車講習	14	3	3			2	2	2	3		29
計		243	13	13	10	8	9	14	15	8	7	340

12. 消防職員の特殊技能資格者等

(令和3年3月31日現在)

	特殊技能資格等	取得者数
1	大型自動車第一種	36
2	自動二輪	10
3	小型船舶操縦士	18
4	電気工事士	0
5	消防設備士乙種第四類	0
6	消防設備士乙種第六類	2
7	特殊無線技士	42
8	アマチュア無線技士	0
9	危険物取扱者乙種第四類	17
10	三級自動車ガソリン・エンジン整備士	0
11	潜水土	17
12	小型移動式クレーン運転技能講習修了者	27
13	玉掛技能講習修了者	18
14	ガス溶接技能講習修了者	12
15	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習修了者	10
16	特定化学物質作業技能講習修了者	3
17	防災士	3

13. 任用及び退職状況

(令和3年4月1日現在)

年度別 区分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
新規採用		2	2	2	1	1	3	4	1	2	2
退職		2	2	2		5	3		2		1
派遣		1				1	1	1			
出向						1	1				
転入		4	3	1	1	1	1		1	1	
転出		3	2	2	2	1	1				
職員数		49	50	49	47	48	46	47	47	48	49
昇 任	消防司令長		1		1		1		1		1
	消防司令		1	4	2		3	3			4
	消防司令補						3		4	2	3
	消防士長		2	3		2	2	1	1		2
	消防副士長	1	2		1	1	4	4	2		1
	消防士	3	2	2	1	1	3	4	1	2	2
	計	4	8	9	5	4	16	12	9	4	13

14. 予算及び決算

消防予算

(単位：千円)

年度	消防費	内 訳			
		常備消防費	非常備消防費	消防施設費	水防費
元	477,754	324,225	92,583	60,714	232
2	446,188	327,561	99,730	18,309	558
3	503,734	344,132	95,076	64,381	145

一般会計予算・決算に対する消防費と負担比較

(単位：千円)

年度	区 分	一般会計	消防費	構成比 (%)	消防費に対する	
					人口1人当たり額	1世帯当たり額
元	予 算	13,100,000	477,754	3.65	22,434 円	46,357 円
	決 算	14,196,499	469,548	3.31	22,049 円	45,561 円
2	予 算	13,333,000	446,188	3.35	21,478 円	43,646 円
	決 算	14,196,499	431,472	3.04	22,049 円	45,561 円
3	当 初	13,700,000	503,734	3.68	24,814 円	49,609 円

15. 消防相互応援協定等の状況

(1) 相互応援協定

	締 結 先	締結年月日	応 援 の 内 容
1	宇和島地区広域事務組合 西予市消防本部 幡多西部消防組合 幡多中央消防組合 高幡消防組合 土佐清水市消防本部	H17. 11. 1	四国西南地域消防相互応援協定書
2	宇和島地区広域事務組合 西予市消防本部 八幡浜地区施設事務組合 宇和島海上保安部	S59. 12. 1	船舶の消防に関する消防相互応援協定書
3	愛媛県下20市町 4 消防組合管理者	H18. 3. 1	愛媛県消防広域相互応援協定書
4	愛媛県	H18. 3. 1	愛媛県消防防災ヘリコプターの支援に関する協定
5	高知県宿毛市	H18. 11. 10	愛南町と宿毛市との消防団消防相互応援協定

(2) 覚書等

	締 結 先	締結年月日	応 援 の 内 容
1	宇和島地区広域事務組合	H17. 11. 1	応援協定による救急事務に関する覚書
2	幡多西部消防組合	H18. 11. 10	応援協定による救急事務に関する覚書

予 防

1. 防火対象物状況

(令和3年3月31日現在)

区 分 用 途			階 数						構 造			計
			地下 1 階	1 階	2 階	3 階	4 階	5 階 以上	木 造	鉄骨造	RC造	
1	イ	演 芸 場				1					1	1
	ロ	集 会 所	1	26	19	3	1	1	16	5	29	50
2	イ	キ ャ バ レ ー										
	ロ	遊 技 場			1					1		1
	ハ	風 俗 営 業 店										
	ニ	カラオケボックス			1				1			1
3	イ	待 合 料 理 店										
	ロ	飲 食 店		2	5	2			3	4	2	9
4		店 舗		23	7				6	24		30
5	イ	旅館・ホテル		3	8	4		1	7	4	5	16
	ロ	共 同 住 宅			64	38	18		16	53	51	120
6	イ	病院・診療所	1	2	4	5		1	2	1	9	12
	ロ	老人短期入所施設・ 有料老人ホーム等		13	5				10	3	5	18
	ハ	老人ディサービス センター等		17	6	2			10	8	7	25
	ニ	幼 稚 園			1					1		1
7		学 校	1	15	23	14			5	12	35	52
8		博 物 館	1	2						1	1	2
9	イ	蒸 気 浴 場										
	ロ	一 般 浴 場	1	2						2		2
10		停 車 場			1						1	1
11		神 社		21	9				24	2	4	30
12	イ	工 場 作 業 場	1	46	25	3			1	63	10	74
	ロ	ス タ ジ オ										
13	イ	駐 車 場		9						8	1	9
	ロ	飛 行 場										
14		倉 庫		53	40	3	1		6	85	6	97
15		事 務 所	6	61	80	26	4	1	7	106	59	172
16	イ	特 定 複 合	2	9	90	23	3		30	64	31	125
	ロ	特 定 外 複 合		2	24	13			7	29	3	39
計			14	306	413	137	27	4	151	476	260	887

※ただし、地下1階階数は内数

2. 消防用設備設置状況

(令和3年3月31日現在)

区 分 用 途			消 火 器 具	屋 内 消 火 栓 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	水 噴 霧 消 火 設 備 等	自 動 火 災 報 知 設 備	ガ ス 漏 れ 警 報 設 備	火 災 報 知 設 備	消 防 機 関 へ 通 報 す る	非 常 警 報 設 備	誘 導 灯	避 難 器 具	排 煙 設 備	消 防 用 水	連 結 散 水 設 備	連 結 送 水 設 備
1	イ	演 芸 場	1					1				1	1					
	ロ	集 会 所	50	3			1	22				27	45	4	1			
2	イ	キャバレー																
	ロ	遊 技 場	1					1					1					
	ハ	風 俗 営 業 店																
	ニ	カラオケボックス	1					1					1					
3	イ	待 合 料 理 店																
	ロ	飲 食 店	9					1				2	8					
4		店 舗	30	3				17				3	26					
5	イ	旅館・ホテル	16	2				11		1		1	15	1				
	ロ	共 同 住 宅	95					13				4		14				
6	イ	病院・診療所	11	1		2	1	7	1	3	1	12	2					1
	ロ	老人短期入所施設・ 有料老人ホーム等	18			18		18		18		18	2					
	ハ	老人ディサービス センター等	22	4				17		3		22						
	ニ	幼 稚 園	1					1										
7		学 校	49	14				41				4		9				
8		博 物 館	2					1				1						
9	イ	蒸 気 浴 場																
	ロ	一 般 浴 場	2					1				1	2					
10		停 車 場	1					1										
11		神 社	21					2				2						
12	イ	工 場 作 業 場	67	7	1			31					1			1		
	ロ	ス タ ジ オ																
13	イ	駐 車 場	7					1										
	ロ	飛 行 場																
14		倉 庫	93	2				23				1						
15		事 務 所	129	6			1	37				5	3	3				
16	イ	特 定 複 合	68	2		1	1	35		3	2	52	4					
	ロ	特 定 外 複 合	22					1				1		1				
計			716	44	1	21	4	284	1	28	56	207	40	1	1			1

3. 消防用設備点検報告状況

(令和3年3月31日現在)

区 分 用 途			1000㎡未満		1000㎡以上		点検を要する対象物
			対象物数	報告済数	対象物数	報告済数	
1	イ	演 芸 場			1	1	1
	ロ	集 会 所	44	26	6	6	50
2	イ	キャバレー					
	ロ	遊 技 場	1	1			1
	ハ	風俗営業店					
	ニ	カラオケボックス	1				1
3	イ	待合料理店					
	ロ	飲 食 店	9	2			9
4		店 舗	22	13	8	8	30
5	イ	旅館・ホテル	14	2	2	2	16
	ロ	共 同 住 宅	88	30	15	10	103
6	イ	病院・診療所	9	4	3	3	12
	ロ	老人短期入所施設・ 有料老人ホーム等	11	11	7	7	18
	ハ	老人ディサービス センター等	19	17	5	5	24
	ニ	幼 稚 園	1	1			1
7		学 校	20	18	29	29	49
8		博 物 館	2	2			2
9	イ	蒸 気 浴 場					
	ロ	一 般 浴 場	2	2			2
10		停 車 場	1	1			1
11		神 社	20	4	2	1	22
12	イ	工場作業場	51	11	16	5	67
	ロ	ス タ ジ オ					
13	イ	駐 車 場	6	2	1	1	7
	ロ	飛 行 場					
14		倉 庫	85	8	10	2	95
15		事 務 所	112	36	26	18	138
16	イ	特 定 複 合	70	11	8	4	78
	ロ	特 定 外 複 合	20	3	2		22
計			608	205	141	102	749

4. 防火管理者等状況

(令和3年3月31日現在)

区 分 用 途			甲 種 対 象 物			乙 種 対 象 物		
			対 象 数	管 理 者 選 任 数	消 防 計 画 届 出 数	対 象 数	管 理 者 選 任 数	消 防 計 画 届 出 数
1	イ	演 芸 場	1	1	1			
	ロ	集 会 所	21	21	21	27	27	27
2	イ	キャバレー						
	ロ	遊 技 場	1	1	1			
	ハ	風 俗 営 業 店						
	ニ	カラオケボックス						
3	イ	待 合 料 理 店						
	ロ	飲 食 店	1	1	1	6	6	6
4		店 舗	16	16	16	1	1	1
5	イ	旅館・ホテル	7	6	6	1	1	1
	ロ	共 同 住 宅	14	14	14			
6	イ	病院・診療所	6	6	6			
	ロ	老人短期入所施設・ 有料老人ホーム等	14	14	14			
	ハ	老人ディサービス センター等	12	12	12			
	ニ	幼 稚 園						
7		学 校	8	8	8			
8		博 物 館	1	1	1	1	1	1
9	イ	蒸 気 浴 場						
	ロ	一 般 浴 場						
10		停 車 場						
11		神 社	5	5	5			
12	イ	工 場 作 業 場						
	ロ	ス タ ジ オ						
13	イ	駐 車 場						
	ロ	飛 行 場						
14		倉 庫				1	1	1
15		事 務 所	16	16	16	2	2	2
16	イ	特 定 複 合	55	55	55	10	10	9
	ロ	特 定 外 複 合	5	5	5			
計			183	182	182	49	49	48

5. 防災物品規制状況

(令和3年3月31日現在)

区 分 用 途			暗幕・カーテン			じゅうたん			展示用合板			対 象 棟 数
			防 炎 品	非 防 炎 品	物 品 無	防 炎 品	非 防 炎 品	物 品 無	防 炎 品	非 防 炎 品	物 品 無	
1	イ	演 芸 場			1			1			1	1
	ロ	集 会 所	27		23	2		48			50	50
2	イ	キャバレー										
	ロ	遊 技 場			1			1			1	1
	ハ	風 俗 営 業 店										
	ニ	カラオケボックス			1			1			1	1
3	イ	待 合 料 理 店										
	ロ	飲 食 店	3		6	1		8			9	9
4		店 舗	2		27			29	1		28	29
5	イ	旅館・ホテル	14		2	2		14			16	16
	ロ	共 同 住 宅										
6	イ	病院・診療所	8		3			11			11	11
	ロ	老人短期入所施設・ 有料老人ホーム等	18					18			18	18
	ハ	老人デイサービス センター等	14		8			22			22	22
	ニ	幼 稚 園			1			1			1	1
7		学 校										
8		博 物 館										
9	イ	蒸 気 浴 場										
	ロ	一 般 浴 場										
10		停 車 場										
11		神 社										
12	イ	工 場 作 業 場										
	ロ	ス タ ジ オ										
13	イ	駐 車 場										
	ロ	飛 行 場										
14		倉 庫										
15		事 務 所										
16	イ	特 定 複 合	2	16	22	1	4	35			40	40
	ロ	特 定 外 複 合										
計			88	16	95	6	4	189	1		198	199

6. 危険物施設の地区別状況

(令和3年3月31日現在)

地域別 区 分	内 海 地 域	御 荘 地 域	城 辺 地 域	一本松地域	西 海 地 域	計
製 造 所						
屋 内 貯 蔵 所			1		1	2
屋外タンク貯蔵所	1	3	4	3		11
屋内タンク貯蔵所		1			1	2
地下タンク貯蔵所	2	5	4	6	1	18
簡易タンク貯蔵所					1	1
移動タンク貯蔵所		10	9	1	3	23
屋 外 貯 蔵 所		1				1
給 油 取 扱 所	2	10	7	5	4	28
(自家用給油取扱所)		(2)	(3)	(2)		(8)
(船舶用給油取扱所)	(2)	(1)	(2)		(2)	(8)
販 売 取 扱 所						
一 般 取 扱 所		5	5	4		14
計	5	35	30	19	11	100

※給油取扱所の件数には、自家用給油取扱所及び船舶給油取扱所の件数を含む。

7. 危険物施設の指定数量別状況

(令和3年3月31日現在)

数量別 区分	五 倍 以 下	五 倍 を 超 え 十 倍 以 下	十 倍 を 超 え 五 十 倍 以 下	五 十 倍 を 超 え 百 倍 以 下	百 倍 を 超 え 百 五 十 倍 以 下	百 五 十 倍 を 超 え 二 百 倍 以 下	二 百 倍 を 超 え 千 倍 以 下	千 倍 を 超 え 五 千 倍 以 下	五 千 倍 を 超 え 一 万 倍 以 下	一 万 倍 を 超 え る も の	計
製 造 所											
屋 内 貯 蔵 所	2										2
屋外タンク貯蔵所	1	4	2	1	1	1	1				11
屋内タンク貯蔵所	1	1									2
地下タンク貯蔵所	10	3	5								18
簡易タンク貯蔵所	1										1
移動タンク貯蔵所	22			1							23
屋 外 貯 蔵 所	1										1
給 油 取 扱 所	3	4	7	9	1	2	2				28
販 売 取 扱 所											
一 般 取 扱 所	7	1	6								14
計	48	13	20	11	2	3	3				100

8. 各種届出等状況

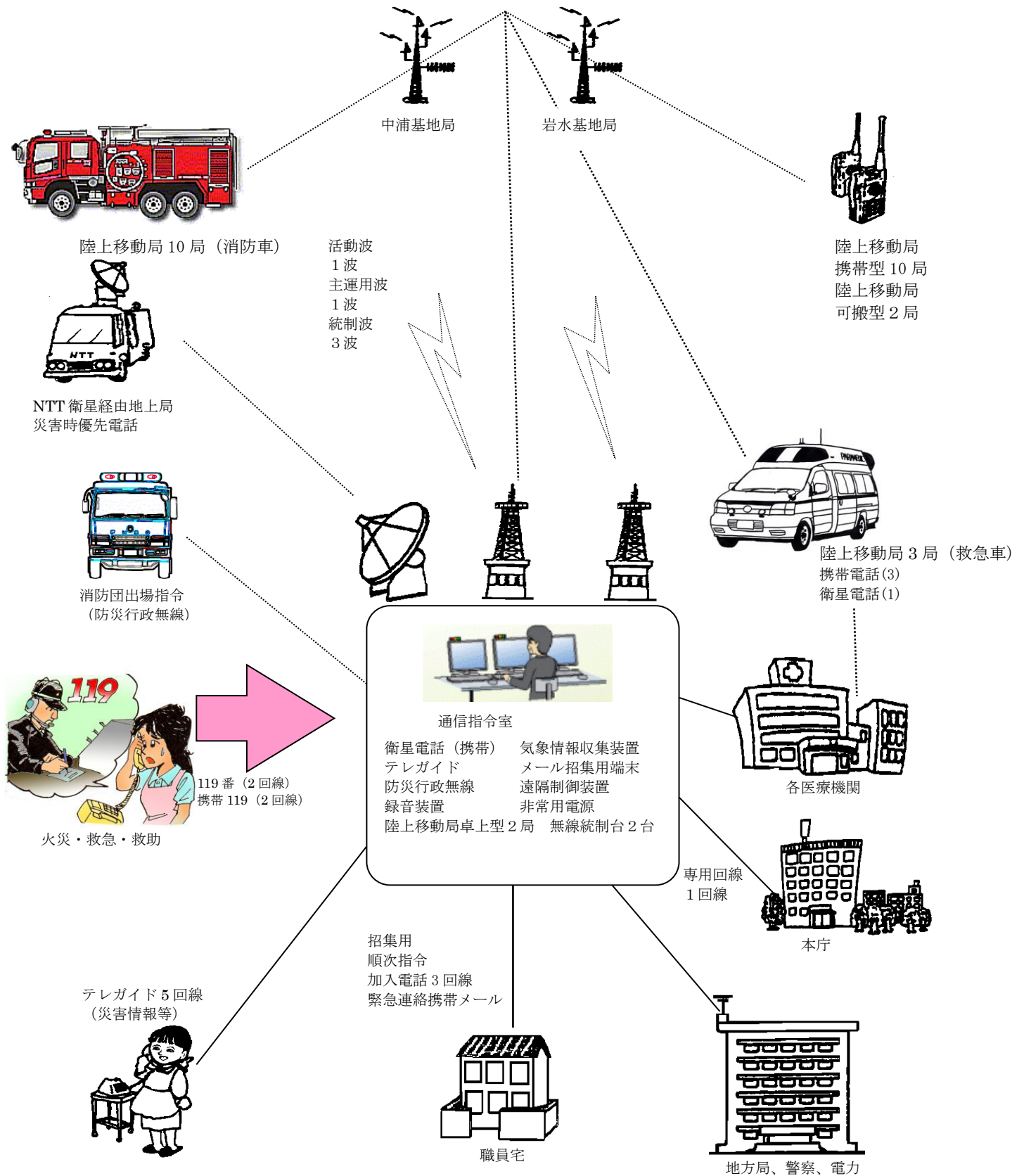
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

区 分		件 数
防火対象物	消防用設備着工設置届出書	23
	防火管理者選解任届出書	44
	消防計画作成変更届出書	64
	消防訓練実施報告書	87
	消防用設備点検結果報告書	207
	防火対象物点検結果報告書	24
危険物施設	危険物施設の設置及び変更許可申請書	9
	予防規程認可申請書	5
	保安監督者選解任届出書	1
	種類数量変更届出書	0
	譲渡引渡し届出書	5
	廃止届出書	3
	仮使用承認申請書	6
その他の	少量危険物等貯蔵取扱届出書	2
	発変電蓄電池設備の設置届出書	9
	火災とまぎらわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為届出書	33
	煙火打ち上げ届出書	0
	催物開催届出書	0
	水道断水減水届出書	2
	道路工事等の届出書	100
	禁止行為の解除承認申請書	1
	火災等の罹災証明書	3
	火薬類譲受・消費許可申請書	3
計		631

警

防

1. 消防通信系統図



2. 無線通信設備

(令和3年3月31日現在)

	呼 出 名 称	出力	周 波 数					車両名	配置年月日
			活動波	主運用波	統制波 1	統制波 2	統制波 3		
基地局	あいなん しょうぼう	5W	○	○	○	○	○		H27.4.1
	あいなんしょうぼう なかうら	〃	○	○	○	○	○		H27.4.1
移動局(車載)	あいなん しょうぼう 1	10W	○	○	○	○	○	指 揮 車	H27.4.1
	あいなん しょうぼう 2	〃	○	○	○	○	○	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H27.4.1
	あいなん しょうぼう 3	〃	○	○	○	○	○	積 載 車	H27.4.1
	あいなん しょうぼう 4	〃	○	○	○	○	○	水槽付消防ポンプ自動車	H27.4.1
	あいなん しょうぼう 5	〃	○	○	○	○	○	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H27.4.1
	あいなん しょうぼう 6	〃	○	○	○	○	○	資 機 材 搬 送 車	H27.4.1
	あいなん しょうぼう 7	〃	○	○	○	○	○	査 察 ・ 広 報 車	H27.4.1
	あいなん しょうぼう 8	〃	○	○	○	○	○		H27.4.1
	あいなん しょうぼう 9	〃	○	○	○	○	○	救 助 工 作 車	H27.4.1
	あいなん しょうぼう 10	〃	○	○	○	○	○	小型動力ポンプ付水槽車	H27.4.1
	あいなん きゅうきゅう 1	〃	○	○	○	○	○	高 規 格 救 急 車	H27.4.1
	あいなん きゅうきゅう 2	〃	○	○	○	○	○	高 規 格 救 急 車	H27.4.1
	あいなん きゅうきゅう 3	〃	○	○	○	○	○	高 規 格 救 急 車	H27.4.1
移動局(携帯)	あいなん しょうぼう 11	5W	○	○	○	○	○		H27.4.1
	あいなん しょうぼう 12	〃	○	○	○	○	○		H27.4.1
	あいなん しょうぼう 13	〃	○	○	○	○	○		H27.4.1
	あいなん しょうぼう 14	〃	○	○	○	○	○		H27.4.1
	あいなん しょうぼう 15	〃	○	○	○	○	○		H27.4.1
	あいなん しょうぼう 16	〃	○	○	○	○	○		H27.4.1
	あいなん しょうぼう 17	〃	○	○	○	○	○		H27.4.1
	あいなん しょうぼう 18	〃	○	○	○	○	○		H27.4.1
	あいなん しょうぼう 19	〃	○	○	○	○	○		H27.4.1
	あいなん しょうぼう 20	〃	○	○	○	○	○		H27.4.1
移動局(可搬・卓上)	あいなんしょうぼう かはん 1	10W	○	○	○	○	○		H27.4.1
	あいなんしょうぼう かはん 2	〃	○	○	○	○	○		H27.4.1
	あいなんしょうぼう たくじょう 1	10W	○	○	○	○	○		H27.4.1
	あいなんしょうぼう たくじょう 2	〃	○	○	○	○	○		H27.4.1

(令和3年3月31日現在)

	呼 出 名 称	出力	周 波 数			車両名	配置年月日
			署活波 1	署活波 2	防災相互波		
移動局（携帯アナログ）	あいなんしょうぼう 1 4	5W			○		H26. 9. 10
	あいなんしょうぼう 1 6	〃			○		H26. 9. 10
	あいなんしょうぼう しょかつ 1	1W	○	○			H27. 6. 25
	あいなんしょうぼう しょかつ 2	〃	○	○			H27. 6. 25
	あいなんしょうぼう しょかつ 3	〃	○	○			H27. 6. 25
	あいなんしょうぼう しょかつ 4	〃	○	○			H27. 6. 25
	あいなんしょうぼう しょかつ 5	〃	○	○			H27. 6. 25
	あいなんしょうぼう しょかつ 6	〃	○	○			H27. 6. 25
	あいなんしょうぼう しょかつ 7	〃	○	○			H27. 6. 25
	あいなんしょうぼう しょかつ 8	〃	○	○			H27. 6. 25
	あいなんしょうぼう しょかつ 9	〃	○	○			H27. 6. 25
	あいなんしょうぼう しょかつ 1 0	〃	○	○			H27. 6. 25
	あいなんしょうぼう しょかつ 1 1	〃	○	○			H27. 6. 25
	あいなんしょうぼう しょかつ 1 2	〃	○	○			H27. 6. 25
	あいなんしょうぼう しょかつ 1 3	〃	○	○			H27. 6. 25
	あいなんしょうぼう しょかつ 1 4	〃	○	○			H27. 6. 25
	あいなんしょうぼう しょかつ 1 5	〃	○	○			H27. 6. 25

3. 現 有 車 両

(令和3年3月31日現在)

車 種	指 揮 車	車 名 型 式		馬力・原動機	ポンプ製作所等	配備年月日	登 録 番 号
消防 1 号車		トヨタハイエース	TRH-TRH211K	118 (2690CC) ガソリン		H27. 9. 9	(愛媛800) す 60 - 88
消防 2 号車	ポ ン プ 車	日野デュトロ	KK-XZU371M	140 (4899CC) ディーゼル	A-2 級 小川ポンプ工業㈱	H16. 2. 1	(愛媛800) さ 81 - 95
消防 3 号車	積 載 車	トヨタトヨエース	ABF-TRY230	133 (1998CC) ガソリン		H30. 5. 15	(愛媛800) す 27 - 13
消防 4 号車	水槽付ポンプ車	日野レンジャー	ADG-GX7JGWA 改	220 (6400CC) ディーゼル	A-2 級 小川ポンプ工業㈱	H17. 12. 8	(愛媛800) は 52 - 00
消防 5 号車	ポ ン プ 車	日野デュトロ	BDG-XZU378M	150 (4000CC) ディーゼル	A-2 級 小川ポンプ工業㈱	H23. 3. 28	(愛媛800) す 36 - 05
消防 6 号車	資 機 材 搬 送 車	スバルサンバー	EBD-TT2	48 (658CC) ガソリン		H21. 2. 27	(愛媛880) あ ・ 724
消防 7 号車	査 察 ・ 広 報 車	ダイハツハイジェット	EBD-S331V	50 (658CC) ガソリン		H24. 7. 31	(愛媛880) あ 12 - 48
消防 9 号車	救 助 工 作 車	日野レンジャー	KC-GDIJG. BA	215 (7961CC) ディーゼル		H10. 12. 15	(愛媛800) は ・ ・ 73
消防 10 号車	水 槽 車	日野レンジャー	KC-FF1JG. BA	215 (7961CC) ディーゼル		H 9. 2. 19	(愛媛88) や 45 - 41
消防 11 号車	広報車 (消防団)	スバルレガシイ	CBA-VP5	180 (1990CC) ガソリン		H19. 2. 27	(愛媛300) ね 23 - 86
消防 12 号車	調 査 車	三菱デリカ	DBA-CV5W	165 (2350CC) ガソリン		R 1. 6. 27	(愛媛300) ら 98 - 70
救急 1 号車	高規格救急自動車	トヨタハイメディック	CBF-TRH226S	151 (2693CC) ガソリン		H22. 4. 26	(愛媛800) す 31 - 08
救急 2 号車	高規格救急自動車	トヨタハイメディック	CBF-TRH226S	151 (2693CC) ガソリン		H28. 9. 16	(愛媛800) す 66 - 69
救急 3 号車	高規格救急自動車	トヨタハイメディック	CBF-TRH226S	151 (2693CC) ガソリン		H19. 3. 13	(愛媛800) す ・ 985
危機管理車	危 機 管 理 車	スズキジムニー	ABA-JB23W	64 (650cc) ガソリン		H17. 6. 21	(愛媛580) い 51 - 81

4. 主 な 装 備 器 材

(1) 警防関係

(令和3年3月31日現在)

装 備 名		規 格	製 作 所	装備数	配備経過 (更新年月)
バスケットストレッチャー		モデル71	ファーストジャパン	1	H17. 12
耐熱防護服		エミュー特殊防火衣	(株)赤尾	1	S58. 4
山林火災用スプレーヤー		フレットスプレーシュータPAS-502	富士ロビン(株)	1	S61. 5
可搬式ウインチ		T-35	チルホール(株)	1	S62. 4
		TU-16		1	H3. 10
発動発電機		EU-16i	本田技研工業(株)	1	H10. 12
		EX-300		2	H4. 6
		EM-550		1	H10. 12
		EX-6		2	H23. 3
はしご	三連チタン製	MTL-377	関東梯子(株) 外	1	H2. 12
	三連チタン(裏引上式)	KHA-87		1	H17. 12
	かぎ付き梯子	KHFL-36		2	H16. 1
	二連ステンレス	KHF-SIW42		1	H3. 9
ウォーターチャージャー		PC-65 13mm×6口	米田工業(株)	1	H2. 12
NMリニアノズル		65mm	東京サレン(株)	1	H3. 9
発泡ノズル		RP-200(ピックアップ式)	深田工業(株)	3	H3. 9
ホース	呼称 65mm	ジェットホース	芦森工業(株)	120	R2. 8
	呼称 50mm	テイセンキンパイプホース	帝国繊維(株)	50	R2. 8
背負い式ポンプ		ジェットシューターⅡ	芦森工業(株) 外	14	H21. 7
センサー		024AVEQ	スチール社	2	H8. 5
小型動力ポンプ		P-508R B-2級	富士ロビン(株)	1	H9. 2
		P-456 (Fi6000) B-3級		1	H21. 8
水中投光器		耐水圧 6k/cm ²	ナショナル	1	H9. 3
簡易水槽		1,500、2,500、5,000ℓ	(株)ナショナルマリン 外	3	H9. 5
緊急消防援助隊装備品		テント、シュラフ、マット、ランタン、調理セット(5人用)	コールマン 外	1	H9. 8
耐電用防護服		耐電衣、長靴、手袋	ヨツギ(株)	4	H10. 12
ファイファイダー		モデル955(熱源感知装置)	セキリティ(株)	1	H12. 5
レダート(放射線測定器)		RD-2E型	理研計器(株)	1	H16. 1
空気ボンベ		軽量ブルネック815F 外	川重防災工業(株) 外	18	R2. 5
空気呼吸器		L30型、A1型CX面体 外	川重防災工業(株) 外	4	H24. 9
		PSS7000	ドレーゲル	5	H24. 9
		ライフゼムA-12	川重防災工業(株) 外	2	R1. 8
ゴーゼジャック		AZ-6000	キンパイ商事(株)	2	H17. 12
放水銃		てこ式	小川ポンプ(株)	1	H17. 12
グッドラフグ・ノズル		NH-50QF	YONE(株)	2	R3. 2
クラスA消火剤		フォレックスボン・S	YONE(株)	15	H21. 9
低水位ストレーナー		クイックキャッチャー		3	H23. 3
MXフォームジェット		FN-65MX	YONE(株)	1	H17. 12
バブルカップ・ノズル		BO-65	YONE(株)	1	H17. 12
防塵マスク		6000/2091-RL3	住友スリーエム株式会社	12	H24. 8
水難救助資器材		スーツ・マスク・フィン・ヘルメット	アクアラング 外	6	H28. 5
救命ボート		アキレスパワーボート	アキレス(株)	1	H22. 5
船外機		MFS15	トーハツ(株)	1	H22. 5

(2) 救助工作車の積載備品

(令和3年3月31日現在)

装 備 名		規 格	製 作 所	装 備 数	配備経過 (更新年月)
救命索発射銃		M-3 型	ニッサンミロク(株)	1	S60. 8
可搬式ウインチ		T-7	チルホール(株)	1	S60. 5
		T-35		1	S62. 4
マット型救助ジヤッキ		HKB-11	ホルマトロ	1	S63. 5
		HKB-29		2	H5. 5
		HLB-3		1	H11. 4
エンジンカッター		K970RESCUE	ハスクバーナー	1	H24. 9
難燃シート		E-202	サンキ(株)	1	H9. 7
油圧式救助器具		スプレッター、カッター、チェーン、エンジンポンプ、ホースリール、フロンジヤラム、ペダルカッター、フートポンプ	ホルマトロ	1	H25. 9
はしご	三連ステン製	KHFL-SIW-87	関東梯子(株)	1	H10. 12
	かぎ付き鋼管製	SR-KHFL31-1034		1	H10. 12
	金属製折り畳み梯子	SR-0A41-6026	松本機工(株)	1	H10. 12
マンホール救助器具		ロールリフトダートエント. 三脚	ロールグリス社	1	H10. 12
耐電用防護服		耐電衣、長靴、手袋	ヨツギ(株)	5	H10. 12
空気呼吸器		A1 型、CX 面体	川重防災工業(株)	1	H17. 11
		PSS100	トレーゲル	2	H24. 9
		ライフセム A-12	川重防災工業(株)	1	R2. 8
空気ボンベ		軽量ブルネック 815F 外	川重防災工業(株)外	10	H10. 12
携帯拡声器		TS-523R(ザイン付き)	ノボル電気製作所	2	H26. 1
カッターエッジレスキューソー		CE-670-FDV/D8	エッジ・イダス社	1	H10. 12
携帯警報器		レスキューコール(FTD-RC01)	富士通電装	5	H10. 12
防毒マスク		有毒・アンモニア	(株)重松製作所	10	H26. 2
防塵マスク		6000/2091-RL3	住友スリーエム株式会社	4	H23. 12
空気鋸		タイガーエアソー	(株)新宮商行	1	H10. 12
振動ハンマー		PH-65A	日立工機(株)	1	H10. 12
ベルトスリング		F-1 型(両端アイ型)	藤井電工(株)	2	H10. 12
ステップチョーク		セツト・A・B	ホルマトロ	2	H12. 12
複合型ガス検知器		XP-302M	コスモス電機(株)	1	H23. 5
防爆型送排風機		ポータブル PFE-282Y	サンキ(株)	1	H16. 6
GPS		マゼラン	マゼランシステムジャパン	1	H17. 12
ゴーシージャック		AZ-6000	キンハイ商事(株)	2	H17. 12
クイックストラップ			キンハイ商事(株)	1	H17. 12
バスケットストレッチャー		モデル 71	ファーンジヤパン	1	H17. 12
発動発電機		EU16i	本田技研工業(株)	1	H17. 12
フルボディーハーネス		アバオ ボット ファスト	PETZL	4	R1. 12
新ロープ 救助資機材一式			PETZL	1	H22. 4
フルスケッドストレッチャー		SK-200-OR	レスキュージャパン	1	H27. 7

(3) 救急車両関係

(高規格) (高規格) (高規格)

(令和3年3月31日現在)

	救急車両・救急資器材名	救急 1号	救急 2号	救急 3号	備 考	メーカー名
観察用器材	患者監視装置	○	○	○	ライフスコープ VS 他	日本光電他
	血圧計	○	○	○	エレマーノ血圧計	テルモ
	電子体温計、非接触型体温計	○	○	○	MC-670、680 他	オムロン
	聴診器	○	○	○	5079-135 他	ウェルチアレン他
	パルスオキシメーター	○	○	○	SAT-2200 他	日本光電・アズワン
	血糖測定器	○	○	○	メディセーフフィット	テルモ
蘇生用器材	半自動式除細動器	○	○	○	TEC-2603・TEC-2513 他	日本光電
	自動体外式除細動器(AED)			○	ハートスタート FR2	レールダル
	自動吸引器	○	○	○	LSU4000	レールダル
	人工呼吸器	○		○	バラバック他	スミスメディカルジャパン他
	酸素吸入器	○	○	○	オキシパック OX-FDX 他	日本船舶薬品
	自動式心マッサージ器	○	○		クローバー3000 他	コーケンメディカル他
	喉頭鏡セット	○	○	○	AN-69061-S	ウェルチアレン
	気道確保器材	○	○	○	LT・気管内チューブ	スミスメディカルジャパン
	バッグバルブマスク	○	○	○	シリコンレサシテータ	レールダル
	静脈路確保用器材	○	○	○	輸液セット	テルモ
	経鼻エアウェイ	○	○	○	ポーテックス	スミスメディカルジャパン
	経口エアウェイ	○	○	○	中、大	インターメド
搬送用器材	ストレッチャー	○	○	○	エクステンジャー トランスポーター	ファアーノ
	ガードル架	○	○	○	モデル 2030・タイプ E	ファアーノ・日本船舶
	固定ベルト	○	○	○	レストレイント	ファアーノ
	モニターテーブル	○	○	○	バックラック	ファアーノ
	スクープストレッチャー	○	○	○	スクープエクセル 65EXL	ファアーノ
	空気応用担架	○	○	○	エアストレッチャー	キャビーインターナショナル
	防振ベッド	○	○	○	TC119S	トヨタテクノクラフト
固定創傷用器材	全身固定器具	○	○	○	ハイテックバックボード 2010 他	ファアーノ他
	頭部固定器具	○	○	○	ヘッドイモビライザー 445 他	ファアーノ他
	上半身固定器具	○		○	ケッド 125-1 他	ファアーノ他
	陰圧式固定器具	○	○	○	バキュームスプリント AS190 他	ファアーノ他
	頸部固定器具	○	○	○	スティフネック	レールダル
	ロール型万能副子	○	○	○	サムスプリント	アコードインターナショナル
	副子	○	○	○	ソフトシーネ	オオサキメディカル
	MAT レスポンダー	○	○	○	救急止血帯	ワコー商事
	T-POD	○	○	○	骨盤固定器具	ワコー商事
特殊機装等	インバーター	○	○	○		
	手指消毒器	○		○	UD-1000	サラヤ
	リア電動カーテン	○	○	○		
	カーナビゲーション		○	○		トヨタ
	衛星電話			○	ワイドスターデュオ	NTT ドコモ

(4) その他の救急資器材

(令和3年3月31日現在)

	救急資器材名	数量	備 考	メーカー名
教育訓練用器材	心肺蘇生訓練マネキン成人	12	リトルアン他	レールダル他
	心肺蘇生訓練マネキン小児	1	レサシアンジュニア	レールダル
	心肺蘇生訓練マネキン新生児	4	レサシアンベビー他	レールダル他
	高度救急処置シミュレーター	1	LM-051A	高研
	患者シミュレーター	1	レサシアンシミュレーター	レールダル
	静脈注射訓練用モデル	1	LM-028	高研
	AED トレーニングシステム	7	トレーニングユニット他	日本光電他
	胸骨圧迫訓練評価システム	1	しんのすけくん	住友理工
感染防止用機材	EOG 滅菌器	1	CT-190C	東邦製作所
	オゾン発生装置	2	オゾンUVエアクリア OUVⅡ	IHI シバウラ
	殺菌灯付きロッカー	1	TSV-3	小川医理器
	シール器	1	HS-305	ホギメディカル
その他の器材	酸素ボンベ 2L	10		日本船舶薬品
	酸素ボンベ 8L	2		日本船舶薬品
	酸素ボンベ 10L	14		日本船舶薬品
	集団災害救急セット	1 式		
	トリアージシート	1 式	ETS-SHEET	芝本産業
	ベスト	31	救急隊員専用ベスト他	セイバーズ他
	リングカッター	3	FA-1017-011 他	日本船舶他

5. 消防水利の状況

(令和3年3月31日現在)

区 分 地 域 別		内 海 地 域	御 荘 地 域	城 辺 地 域	一 本 松 地 域	西 海 地 域	計
消 火 栓	公 設 (100 mm以上)	79	168	107	69	30	453
防 火 水 槽	100 ㍓以上		1	1	1		3
	60 ㍓以上 100 ㍓未満	2					2
	40 ㍓以上 60 ㍓未満	2		2	4		8
	20 ㍓以上 40 ㍓未満		2	6	1	4	13
井 戸	40 ㍓以上		2	2			4
そ の 他	河川・溝等	1	23	14	15		53
	海・湖	6	16	8		14	44
	プール		2	3	2	1	8
	濠・池等	1	10	2	11		24
	下水道						
	その他						
計		91	225	144	103	49	612

6. 気 象 状 況

(1) 月別の気象状況

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

区分 月別	最 多 風 向	最 大 瞬 間 風 速 (m/s)	平 均 風 速 (m/s)	総 雨 量 (mm)	一 日 平 均 雨 量 (mm)	一 日 最 高 雨 量 (mm)	平 均 湿 度 (%)	平 均 気 温 (℃)	最 高 気 温 (℃)	最 低 気 温 (℃)
1 月	北西	23.2	2.0	130.0	4.19	76.0	75.9	9.6	20.3	1.1
2 月	北西	18.3	2.0	119.0	4.1	73.0	73.7	9.1	20.1	-0.8
3 月	北西	21.0	1.8	113.5	7.0	14.5	76.8	11.6	22.3	-0.1
4 月	北西	26.5	2.1	124.0	17.7	38.0	67.7	13.5	23.2	1.9
5 月	南東	13.4	1.4	277.0	8.9	156.0	79.5	19.5	28.4	8.9
6 月	南東	13.5	1.0	251.5	8.38	50.5	89.1	22.9	30.0	16.1
7 月	南東	12.9	1.0	600.0	19.35	92.5	91.2	25.0	35.1	18.2
8 月	南東	11.7	1.0	44.0	1.4	28.5	83.3	28.0	38.3	21.8
9 月	南東	21.5	1.2	340.5	18.91	82.0	87.1	23.8	33.6	13.9
10 月	南東	17.6	1.3	173.0	5.58	76.0	83.9	17.9	27.8	7.0
11 月	北西	18.2	1.4	79.5	11.4	22.0	80.8	14.9	25.2	4.9
12 月	北西	28.3	2.4	30.5	0.99	10.0	73.8	8.4	17.7	-0.1

(2) 年間の気象状況

最 多 風 向	北西、南東
瞬間最大風速	28.3m/s(12月30日)
平 均 風 速	1.6m/s
総 雨 量	2283 mm
一日平均雨量	6.25 mm
一日最高雨量	156mm(5月18日)
平 均 湿 度	80.1 %
平 均 気 温	17 ℃
最 高 気 温	38.3 ℃(8月15日)
最 低 気 温	-0.8 ℃(2月19.28日)
過去最高気温	37.8℃(平成7年8月2日) 消防本部観測
過去最低気温	-5.7℃(昭和52年2月19日) 南宇和高等学校観測
※ 過去最高、最低気温は昭和51年以降	

(3) 気象通報受信状況

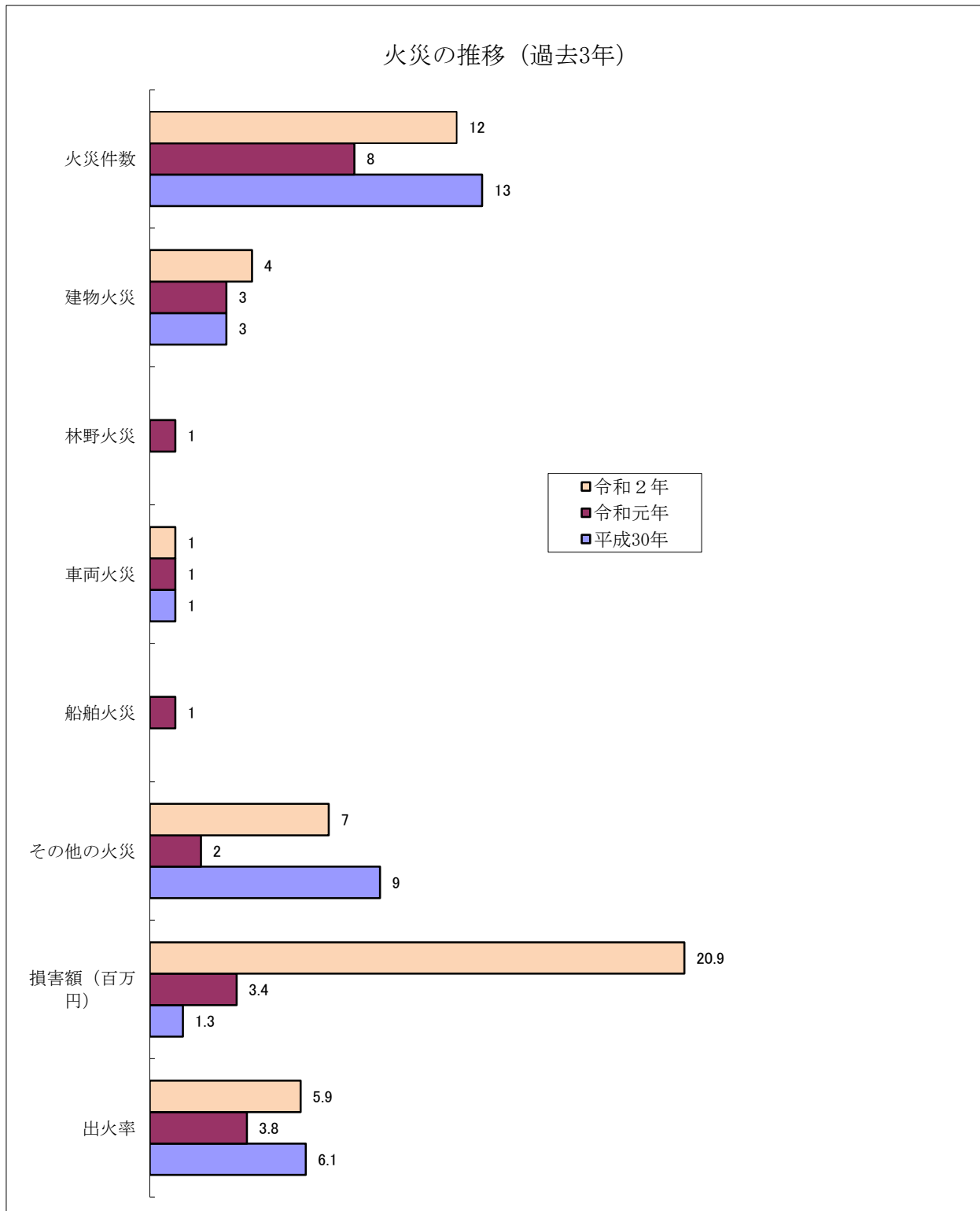
(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

区 分 \ 月 別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
大 雨	警 報	1				1		6		2				10
	注 意 報	1				2	4	6		5	1			19
	情 報	1			3		33	50	5	3	1			96
洪 水	警 報					1		4		2				7
	注 意 報	1				1	2	5		1	1			11
波 浪	警 報	1								2	1			4
	注 意 報	5	7	10	6	4	3	4	2	8	5	7	5	66
高 潮	警 報									1				1
	注 意 報			1							7			8
	情 報													0
大 雪	警 報													0
	注 意 報												1	1
	情 報		2										7	9
津 波	警 報													0
	注 意 報					1								1
	情 報			1										1
暴 風	警 報				1					1	1			3
暴風雪	警 報													0
乾 燥	注 意 報	2	5	2	3	3							1	16
強 風	注 意 報	5	7	9	6	4	1	4	1	5	5	6	5	58
雷	注 意 報	3	4	5	6	5	8	10	17	7	1	1	2	69
濃 霧	注 意 報			1		3	1							5
霜	注 意 報			14	10									24
風 雪	注 意 報		1										1	2
低 温	注 意 報													0
着 雪	注 意 報												1	1
なだれ	注 意 報							2						2
その他	火災気象通報	11	20	22	26	11						9	17	116
	台 風 情 報									17	9			26
	震 度 情 報			1	1		2			2			2	8
	その他の情報	14	11	12	9	5		15	36	25	4		1	132
	土砂災害情報							3		1		3		7

火災統計

1. 火 災 概 況

令和2年中に町内で発生した火災は、建物火災4件、林野火災0件、車両火災1件、船舶火災0件、その他の火災7件で、その損害額は、**20,876**千円です。また、建物火災3件は住宅火災です。



※出火率：人口1万人あたりの出火件数

２．月別火災状況

(平成23年1月1日～令和2年12月31日)

種別 月別	建物火災		林野火災		車両火災		船舶火災		その他の火災		計	
	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額
1月	5	9,350	1		1	70			6	105	13	9,525
2月	2	408							6	600	8	1,008
3月	2	294			2	384			3		7	678
4月	4	13,202	1	207			1	2,742	4		10	16,151
5月	2	436			1	200			4		7	636
6月	1	6							1		2	6
7月	4	1,798							3		7	1,798
8月	6	15,332							8	67	14	15,399
9月	9	39,953							1		10	39,953
10月	5	14,658			1	2,200			4	5	10	16,863
11月	6	939			2	172			7		15	1,111
12月	3	743	1						4		8	743
計	49	97,119	3	207	7	3,026	1	2,742	51	777	111	103,871

(単位千円)

３．曜日別火災状況

(平成23年1月1日～令和2年12月31日)

種別 曜日別	建物火災		林野火災		車両火災		船舶火災		その他の火災		計	
	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額
日曜日	4	15,763			2	384			9	120	15	16,267
月曜日	4	10,706			1	200	1	2,742	10	652	16	14,300
火曜日	8	10,659							5		13	10,659
水曜日	12	5,652							5		17	5,652
木曜日	9	27,625			1	2,200			7		17	29,825
金曜日	6	23,573	2		2	82			8		18	23,655
土曜日	6	3,141	1	207	1	160			7	5	15	3,513
計	49	97,119	3	207	7	3,026	1	2,742	51	777	111	103,871

(単位千円)

4. 時間別火災状況

(平成23年1月1日～令和2年12月31日)

種別 時間別	建物火災		林野火災		車両火災		船舶火災		その他の火災		計	
	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額
0時	2	2,900							1		3	2,900
1時	1	4,523									1	4,523
2時												
3時												
4時												
5時	1	4,695							1		2	4,695
6時	1	100									1	100
7時	3	384							2		5	384
8時	4	30,300	1		1	134			1		7	30,434
9時	2	5,991			1	250			4		7	6,241
10時	3	389			1	2,200	1	2,742	4	600	9	5,931
11時	5	17,284							5	15	10	17,299
12時	2	8			2	270			5		9	278
13時	2	10,041	2	207	1	160			5		10	10,408
14時	6	9,021							5	5	11	9,026
15時	1	4,632							3		4	4,632
16時	1								3	105	4	105
17時	2	627							2		4	627
18時	4	359			1	12			1		6	371
19時	1	2,968							1	52	2	3,020
20時									1		1	
21時	3	730							4		7	730
22時	4	861							2		6	861
23時	1	1,306							1		2	1,306
計	49	97,119	3	207	7	3,026	1	2,742	51	777	111	103,871

(単位千円)

5. 風速別火災状況

(平成23年1月1日～令和2年12月31日)

種別 風速別	建物火災		林野火災		車両火災		船舶火災		その他の火災		計	
	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額
2m/s未満	27	61,346	1		2	146	1	2,742	23	72	54	64,306
4m/s未満	12	18,877	1		4	2,680			13	105	30	21,662
6m/s未満	6	10,062	1	207	1	200			9	600	17	11,069
8m/s未満	3	6,787							4		7	6,787
10m/s未満									2		2	
10m/s以上	1	47									1	47
計	49	97,119	3	207	7	3,026	1	2,742	51	777	111	103,871

(単位千円)

6. 湿度別火災状況

(平成23年1月1日～令和2年12月31日)

種別 湿度別	建物火災		林野火災		車両火災		船舶火災		その他の火災		計	
	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額
20%未満									2		2	
30%未満	3	12,942	1	207	1	70					5	13,219
40%未満	1	286							5		6	286
50%未満	3	80			1	160			8		12	240
60%未満	6	20,898			1	250			8	5	15	21,153
70%未満	10	8,228	2				1	2,742	7	600	20	11,570
80%未満	10	28,984			2	2,400			13	120	25	31,504
90%未満	11	8,950			1	12			3	52	15	9,014
90%以上	5	16,751			1	134			5		11	16,885
計	49	97,119	3	207	7	3,026	1	2,742	51	777	111	103,871

(単位千円)

7. 原因別火災状況

(1) 発火源別

(平成23年1月1日～令和2年12月31日)

種別 発火源別	建物火災		林野火災		車両火災		船舶火災		その他の火災		計	
	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額
1108 電 気 ボ ッ ト	1	20									1	20
1110 溶 接 器	1										1	
1122 カーペット類	2	6,569									2	6,569
1123 パネルヒータ	1	272									1	272
1313 電気冷蔵庫	1	100									1	100
1401 配電用変圧器	1	9,273									1	9,273
1503 配電線(高圧)									1	600	1	600
1506 屋 内 配 線	1	2,505									1	2,505
1508 器具付きコード	1	475									1	475
1516 その他の配線					1	12					1	12
1522 交通機関内配線 (その他)					2	450					2	450
1601 スイッチ									1		1	
1699 その他の配線器具	3	9,747									3	9,747
2114 ガスバーナー									1		1	
2201 ガス こんろ	1	72									1	72
2202 ガステーブル	1	8									1	8
2203 簡易型ガスこんろ	1	14,091									1	14,091
2212 切 断 機									1	5	1	5
2215 バ ー ナ ー	1										1	
2402 大 型 こ ん ろ	1										1	
2406 風 呂 か ま ど	1	8									1	8
2502 石油・ガソリン ストーブ(開放式)	1	1,089									1	1,089
2510 内 燃 機 関					1	2,200	1	2,742			2	4,942
2701 ロ ー ソ ク	1	60									1	60
2902 ブタンガストーチバーナー			1								1	
3202 ス ト ー ブ	1	286									1	286
3206 風 呂 か ま ど	1	2,968									1	2,968
3209 ゴミ焼却炉・代用焼却炉	1	455							1		2	455
3299 その他のまきを燃料とする物	1	400									1	400
4101 炭 火									1		1	
4102 線 香	2	11,110									2	11,110
4103 た き 火	7	8,639	1						11		19	8,639
4104 燃えさし (消えていない薪)	1	4,523							2		3	4,523
4107 たきつけ (他に火をつけるもの)	1	6									1	6
4110 火のついた布	1	395									1	395
4111 火のついたゴミ	1	112							1		2	112
4112 火のついた棒									1		1	
4114 薫煙殺虫剤	1	567									1	567
4117 枯れ草焼き									6		6	
4199 その他の裸火 (器に入っていない物)	1	118									1	118
4201 た ば こ	2	5,059							6	15	8	5,074
4202 マ ッ チ	1	2	1	207					1		3	209
4203 ラ イ タ ー									2		2	
4309 ごみ焼却炉の火の粉									1		1	
4406 エンジンカッターの火花									1		1	
4408 金属と金属との衝撃火花									1		1	
4409 車両と路面との火花					1	160					1	160
4414 金属とスクラップ プレス機の衝撃火花									3		3	
5105 排 気 管					1	134					1	134
5199 その他の高温で 熱せられたもの									2	105	2	105
5206 プレーキライニング					1	70					1	70
5312 の ろ									1		1	
6402 取 灰	1	100							2		3	100
6499 その他の再燃により出火 原因となりやすいもの	1	216									1	216
7103 煙 火									2	52	2	52
0009 不 明	5	17,874							2		7	17,874
計	49	97,119	3	207	7	3,026	1	2,742	51	777	111	103,871

(単位千円)

(2) 経過別

(平成23年1月1日～令和2年12月31日)

種別 経過別	建物火災		林野火災		車両火災		船舶火災		その他の火災		計	
	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額
12 電線が短絡する	6	4,405			2	450			2	600	10	5,455
14 過多の電流を流す	1	9,273									1	9,273
18 絶縁劣化による発熱	2	5,115									2	5,115
19 その他	2	10,168									2	10,168
26 引火する					1	160			5		6	160
32 消したはずのものが再燃する	1	4,811							1		2	4,811
33 余熱で発火する	1	100							1		2	100
34 摩擦により発熱する					1	70					1	70
35 輻射を受けて発火する	1	126									1	126
36 高温物が触れる									2	105	2	105
37 伝導過熱する	2	3,443									2	3,443
38 過熱する	2	72			1	2,200					3	2,272
41 可燃物が火源の上に転倒落下する	2	11,601									2	11,601
42 可燃物が動いて火源に触れる	1	1,089			1	134					2	1,223
43 容器から火種がこぼれる	4	5,288							1		5	5,288
45 火の粉が散る遠くへ飛火する	4	7,458	1	207					4		9	7,665
46 火花が飛ぶ	1								1	5	2	5
47 火源が転倒落下する	3	196							1		4	196
48 火源が動いて接触する	5	1,833	2						18	52	25	1,885
61 機械の調整が適当でない							1	2,742			1	2,742
63 考え違いにより使用を誤る	1	8									1	8
64 不適當なところに捨て置く									7	15	7	15
65 放置する、忘れる	3	14,159							1		4	14,159
67 残り火の処分が不十分									3		3	
91 放火									1		1	
92 放火の疑い									2		2	
99 その他	1	66			1	12					2	78
09 不明	6	17,908							1		7	17,908
計	49	97,119	3	207	7	3,026	1	2,742	51	777	111	103,871

(単位千円)

(3) 着火物別

(平成23年1月1日～令和2年12月31日)

種別 着火物別	建物火災		林野火災		車両火災		船舶火災		その他の火災		計	
	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額
119 その他 (屋根ひさし)	1										1	
122 板 張 ベ ニ ヤ	2	5,314									2	5,314
129 その他(壁軸組)	1	517									1	517
141 小 屋 組 材	1	2,968									1	2,968
173 戸 棚 、 木 箱	1	475									1	475
189 その他(造作)	1	8									1	8
192 電 線 被 類	3	11,798									3	11,798
196 断 熱 材	1										1	
227 LPG(カセット用)									5		5	
232 第 一 石 油 類					1	160					1	160
236 第 四 石 油 類							1	2,742			1	2,742
237 動 植 物 油 類	2	80									2	80
238 可燃性液体類	1										1	
252 衣 類	2	5,721									2	5,721
253 ふ と ん 、 座ぶとん、寝具	5	16,915									5	16,915
254 繊 維 製 品					1	134					1	134
255 袋及び紙製品	7	7,470									7	7,470
262 まき、たきつけ	2	4,529							1		3	4,529
263 木材及び木製品 (家具調度を除く)	1	1,335							1		2	1,335
275 合成樹脂と成形品	4	1,569							2		6	1,569
280 ご み 屑	1	4,695									1	4,695
286 合 成 樹 脂 屑	1	100									1	100
288 粉 塵	1	400									1	400
299 その他(屑類)	2	14,209									2	14,209
311 枯草(生えたまま 枯れたもの)			2	207					16	20	18	227
312 落 葉									4	105	4	105
313 立 木									3	600	3	600
314 芝 草									1		1	
323 木 切 れ									6	52	6	52
396 枯 草			1						8		9	
397 ご み 類	2	501							1		3	501
399 そ の 他									1		1	
413 エ ン ジ ン					1	2,200					1	2,200
415 タ イ ヤ					1	70					1	70
417 電 気 配 線 類	1	475			3	462					4	937
999 そ の 他	1	272							1		2	272
009 不 明	5	17,768							1		6	17,768
計	49	97,119	3	207	7	3,026	1	2,742	51	777	111	103,871

(単位千円)

8. 年別火災推移

(単位千円)

種別 経過年	建物火災		林野火災		車両火災		船舶火災		その他の火災		計	
	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額
H23年	6	5,318	1	207	1	250			5		13	5,775
H24年	6	12,437			1	12			6	52	13	12,501
H25年	8	11,703			1	200			5		14	11,903
H26年	6	12,874							2		8	12,874
H27年	5	18,545							3		8	18,545
H28年	1	126							6	120	7	246
H29年	7	16,437	1		1	70			6		15	16,507
H30年	3	1,132			1	160			9		13	1,292
R元年	3	476	1		1	134	1	2,742	2		8	3,352
R2年	4	18,071			1	2,200			7	605	12	20,876
計	49	97,119	3	207	7	3,026	1	2,742	51	777	111	103,871

救急救助統計

1. 救急概況

愛南町における令和2年中の救急出場件数は1,052件(前年1,093件)、人員998人(前年1,036人)で前年と比較すると出場件数は41件、搬送人員は38人の減少。昨年まで増加傾向だった出場件数、搬送人員はともに減少となっています。この理由として、新型コロナウイルス感染拡大防止による不要不急の外出を控えた事も理由の一つだと思われます。搬送年齢の内訳として高齢者の搬送人員は796人、その割合は82.9%で救急搬送の大半を占めています。

管外への搬送件数は209件(前年243件)で前年よりも34件減少していますが、依然として搬送の2割を占めています。

現場到着平均時間は9.5分(前年9.5分)で前年同様。また、病院収容平均所要時間についても42.5分(前年42.5分)とこちらも昨年同様となっております。

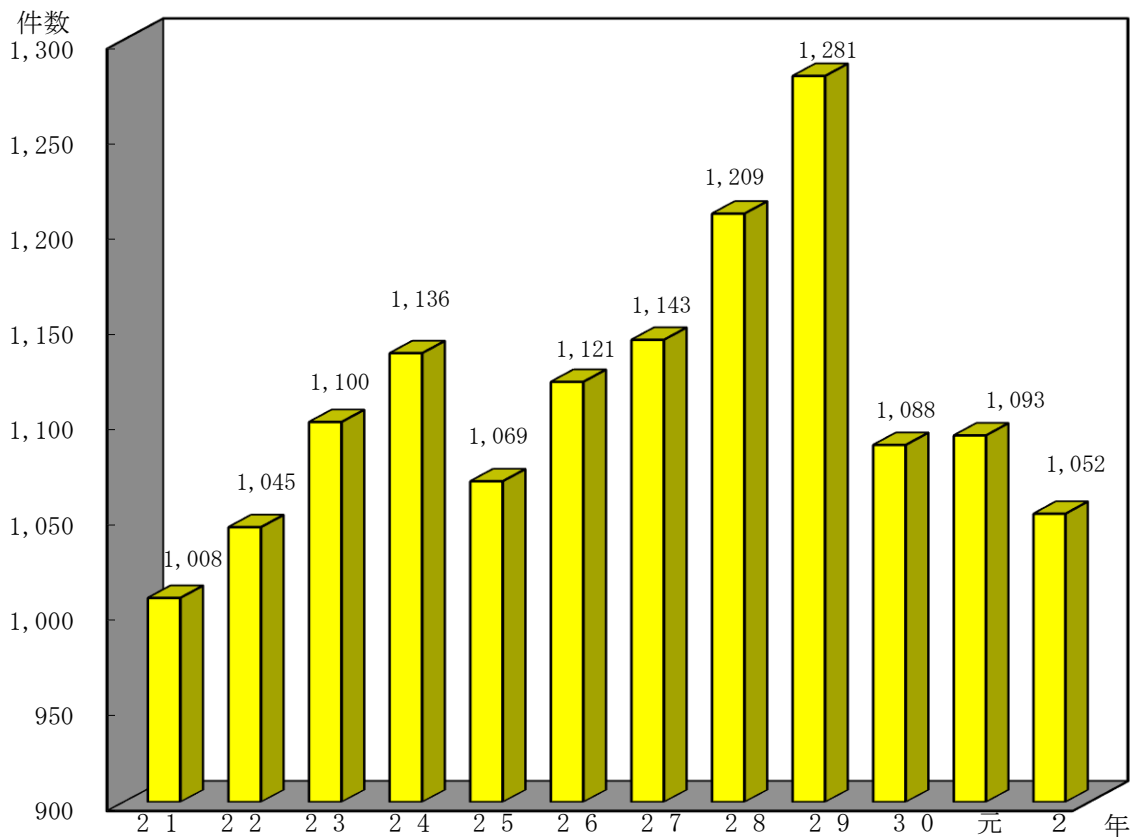
事故種別	令和2年中		令和元年中		対前年増減数	
	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員
急 病	650	611	701	655	-51	-44
交通事故	30	29	38	42	-8	-13
一般負傷	201	190	153	146	48	44
加 害	1	2	2	1	-1	1
労働災害	10	10	14	14	-4	-4
自損行為	8	5	3	1	5	4
運動競技	2	2	5	5	-3	-3
火 災						
水 難	1	1	1	1		
自然災害			1	1	-1	-1
そ の 他	149	148	175	170	-26	-22
計	1,052	998	1,093	1,036	-41	-38

2. 地区別救急出場件数

(平成2年1月1日～令和2年12月31日)

地区別 種 別	内海地区	御荘地区	城辺地区	一本松地区	西海地区	その他	計
急 病	32	207	238	90	83		650
交 通	2	12	9	7			30
一般負傷	13	56	85	26	21		201
そ の 他		16	140	11	4		171
計	47	291	472	134	108		1,052
割 合	4.5%	27.7%	44.9%	12.7%	10.3%	0.0%	100.0%

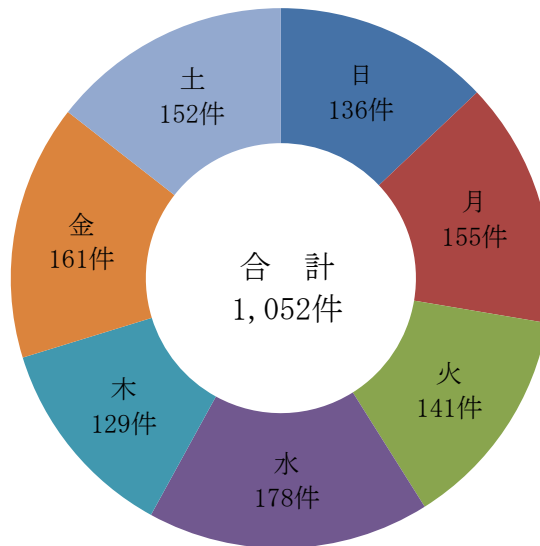
3. 年別救急出場件数



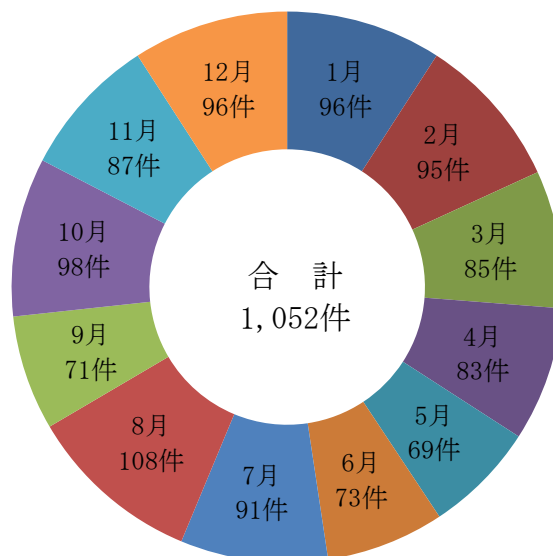
4. 曜日別月別救急出場件数

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

曜日別救急出場件数



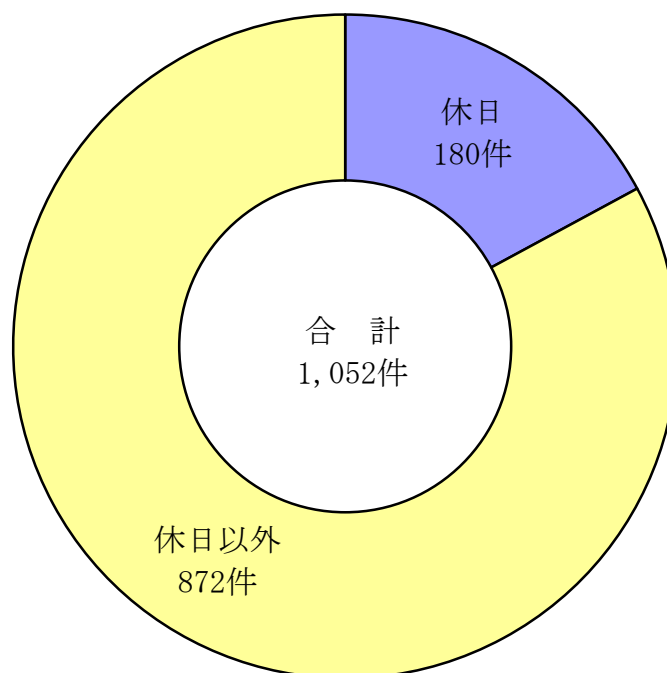
月別救急出場件数



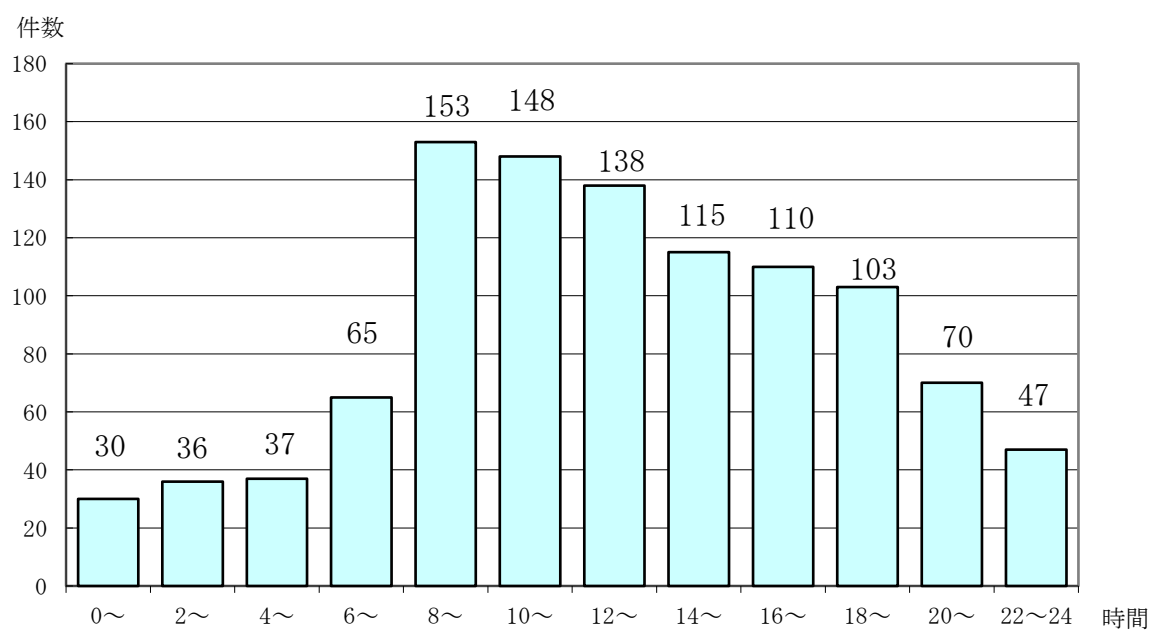
5. 休日別時間別救急出場件数

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

休日別救急出場件数



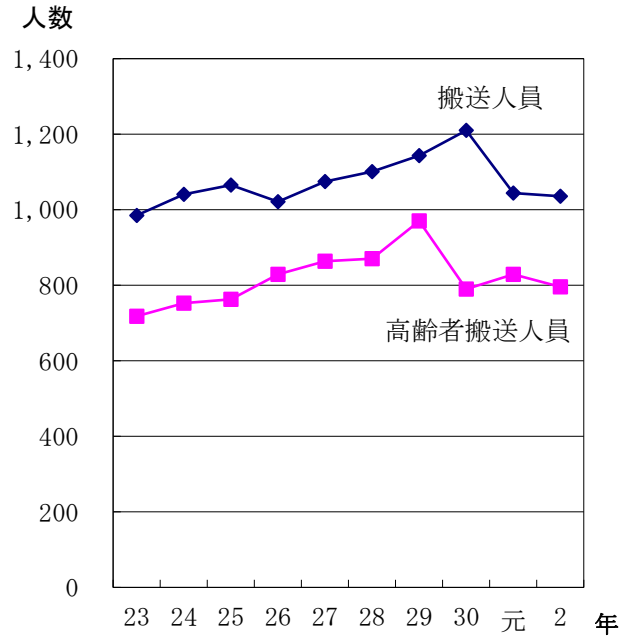
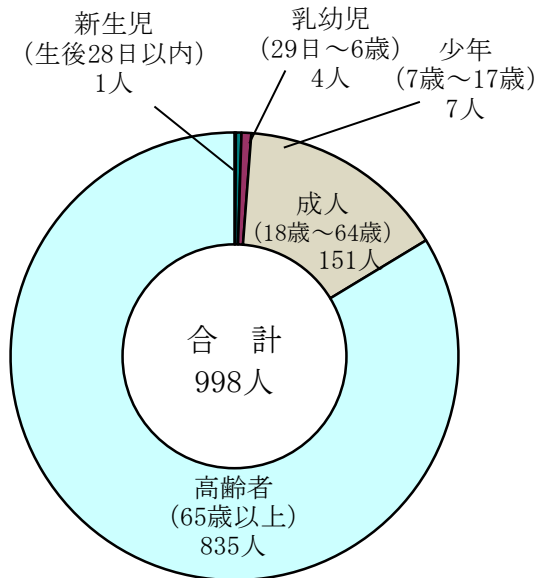
時間別救急出場件数



6. 年齢区分別傷病程度別搬送人員

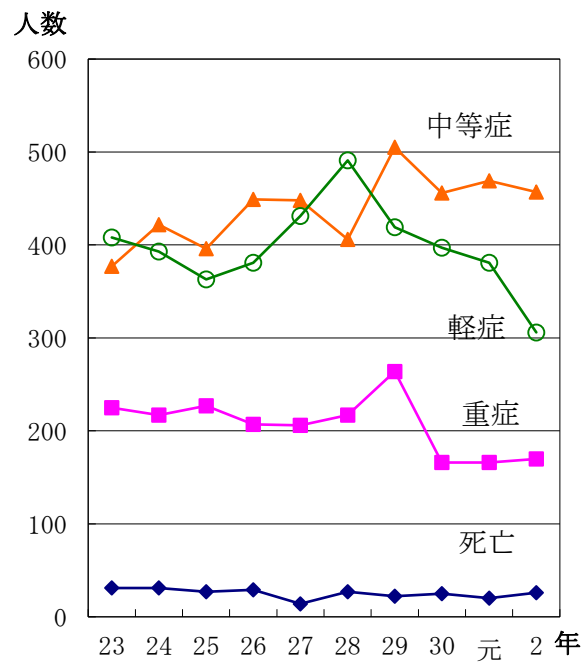
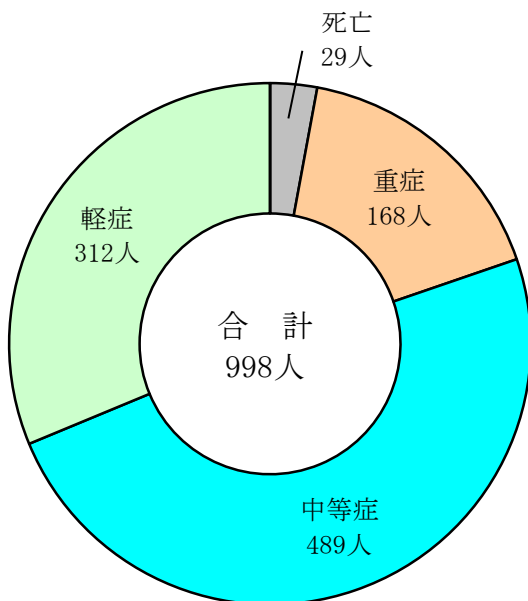
(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

年齢区分別搬送人員



※高齢者が全体の80%を占めている。年々高齢者の搬送割合が増加している。

傷病程度別搬送人員



※傷病程度の割合は、軽症31.3%、中等症49%、重症16.8%、死亡2.9%となっている。

7. 到着所要時間別救急出場件数

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

所要時間 事故種別	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	現場到着までの 平均所要時間
急 病	2	32	335	229	52	650	11 分
交 通		2	16	11	1	30	10 分
一般負傷	1	12	101	67	20	201	11 分
そ の 他	1	18	136	14	2	171	6 分
計	4	64	588	321	75	1,052	
構成比(%)	0.4%	6.1%	55.9%	30.5%	7.1%	100.0%	

現場到着までの所要時間は、10分未満が656件(約62.4%)となっている。

8. 収容所要時間別搬送人員

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

所要時間 事故種別	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	計	医療機関へ収容する までの平均所要時間
急 病		30	218	297	65	1	611	38分
交 通		1	5	17	6		29	36分
一般負傷		12	67	88	22	1	190	41分
そ の 他		1	15	56	90	6	168	55分
計		44	305	458	183	8	998	
構成比(%)		4.4%	30.6%	45.9%	18.3%	0.8%	100.0%	

傷病者を病院へ収容するまでの所要時間は、30分未満が349件(35%)、30分以上が649件(65%)となっている。

9. 搬 送 病 院

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

	病 院 名	転 院 (人)	転院外 (人)	計 (人)	割合
管 外	市立宇和島病院	103	48	151	15.1%
	幡多けんみん病院	20	13	33	3.3%
	県立中央病院	7	1	8	0.8%
	JCHO 宇和島病院	1	5	6	0.6%
	愛大附属病院		1	1	0.1%
	市立津島病院		3	3	0.3%
	宇和島徳洲会病院		4	4	0.4%
	国立四国がんセンター		1	1	0.1%
	大井田病院		1	1	0.1%
	松山リハビリテーション病院	1		1	0.1%
管 内	県立南宇和病院	16	759	775	77.7%
	西本病院		10	10	1.0%
	浜口医院		1	1	0.1%
	国保一本松病院		3	3	0.3%
	計	148	850	998	100.0%

ドクターヘリで4件搬送、（内訳）県立中央病院3件
愛大附属病院1件が含まれます。

※管外搬送人員は209人で救急搬送全体の20.9%を占めている。

10. 救急隊員の行った応急処置件数

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

事故種別 区 分	急 病	交通事故	一般負傷	そ の 他	計
対 象 人 員	611	29	190	168	998
止 血	2	1	13	4	20
固 定	1	23	20	8	52
人 工 呼 吸	4	1	1	2	8
心 マ ッ サ ー ジ	3			1	4
心 肺 蘇 生	25	1	3	1	30
酸 素 吸 入	180	8	18	45	251
気 道 確 保	44	2	7	3	56
(経 鼻 エ ア ウ ェ イ)					
(喉 頭 鏡 等)					
※(ラリングルチューブ等)	(2)		(1)		3
※(気 管 挿 管)					
※ 薬 剤 投 与	2				2
※ 静 脈 路 確 保	7	1		1	9
※(うち心肺停止前)	(1)	(1)			(2)
※(うち心肺停止後)	(6)		(1)		(7)
血 糖 測 定	10				10
除 細 動	1			1	2
被 覆	6	8	44	4	62
在 宅 療 法 継 続	16		2	1	19
保 温	26	1	6	13	46
血 圧 測 定	590	28	187	165	970
聴 診 器	52	5	5	6	68
血 中 酸 素 測 定	593	28	187	167	975
心 電 図	274	7	33	72	386
計	1,836	114	526	494	2,970

件数：() 書きは内数

※は、救急救命士の行う救急救命処置(器具を用いた気道確保・薬剤投与・静脈路確保)である。

11. 救急業務の高度化状況

(1) 救急救命士の資格免許取得状況

取得年度	16年度	17年度	19年度	21年度	22年度	24年度	26年度	27年度	28年度	元年度	2年度
人 数	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1
研修所名	東京	東京	東京	九州採用	採用	九州	東京	九州	東京	東京	東京

※平成21、22年度は民間養成校での免許取得者を採用

(2) 救急救命士の講習・研修状況

	29 年 度	30 年 度	元 年 度	2 年 度
挿 管 実 習	2			1
I C L S	1		2	
J P T E C			1	
M C L S	2	2	1	
処 置 拡 大 講 習	1			
I S L S / P S L S		1	1	

※処置拡大講習は心肺停止前の静脈路確保及び輸液、血糖測定とブドウ糖溶液投与。
新型コロナウイルス感染拡大防止の為、ほとんどの研修が中止となった。

(3) 救急救命処置の実施状況

	29 年	30 年	元 年	2 年
気 道 確 保	4	3	3	3
除 細 動		7		1
静 脈 路 確 保	1	1	6	10
薬 剤 投 与			1	3

(4) 管内医療機関との救急医療関係者懇談会

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	計
医 療 機 関 参 加 人 数 (医 師)	25(11)	24(12)	23(12)	26(12)	33(15)		131(62)
消 防 本 部 参 加 人 数 (救 命 士)	10(6)	11(8)	11(8)	8(5)	8(7)		48(34)

※新型コロナウイルス感染防止拡大防止の為、未開催。(資料配布のみ)

12. 応急手当普及啓発活動の状況

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

講習区分 主催団体	普通救命講習		救命基礎講習		普及員講習		計	
	回 数	受講者	回 数	受講者	回 数	受講者	回 数	受講者
小 学 校			2	37			2	37
中 学 校			4	397			4	397
高 等 学 校			1	20			1	20
保 育 所			5	97			5	97
事 業 所	2	22	4	54			6	76
職場体験学習 (中・高等学校)	2	4					2	4
防 災 士	6	21					6	21
個 人	2	2					2	2
そ の 他			3	30			3	30
計	12	49	19	635			31	684

※ 普通救命講習：講習時間 3時間 修了証を発行する。

※ 救命基礎講習：1時間程度

※ 普及員講習：講習時間 24時間 基礎的な知識・技能や指導要領を習得する。

13. 救助出動・救助活動件数の推移

(平成23年1月1日～令和2年12月31日)

		23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	計
火災	出動件数					1						
	活動件数					1						
	救助人員											
	出動人員					9						
	出動車両					3						
交通事故	出動件数	11	6	9	3	11	10	7	9	4	4	74
	活動件数	9	3	9	3	7	6	4	2	1	3	47
	救助人員	9	2	5	3	16	6	4	3	1	4	53
	出動人員	55	28	55	20	59	48	40	53	18	37	413
	出動車両	19	9	17	6	18	17	14	17	8	13	138
水難事故	出動件数	2		2	2			2	1	1	2	12
	活動件数	2		1	2			1			1	7
	救助人員	2		1	2			1			1	7
	出動人員	9		6	11			8	5	2	19	60
	出動車両	2		2	4			2	2	1	7	20
自然災害	出動件数								1			1
	活動件数								1			1
	救助人員								3			3
	出動人員								9			9
	出動車両								3			3
機械事故	出動件数	1			2		1	1		1	1	7
	活動件数						1	1		1		3
	救助人員						1	1		1		3
	出動人員	4			8		5	5		4	7	33
	出動車両	1			2		2	1		1	2	9
建物事故	出動件数											
	活動件数											
	救助人員											
	出動人員											
	出動車両											
ガス・酸欠	出動件数											
	活動件数											
	救助人員											
	出動人員											
	出動車両											
爆発事故	出動件数											
	活動件数											
	救助人員											
	出動人員											
	出動車両											
その他	出動件数	3	12	10	9	4	6	5	3	5	3	60
	活動件数	2	12	8	8	2	5	5	1	3	3	49
	救助人員	2	12	7	7	2	5	5	1	3	3	47
	出動人員	6	32	27	26	7	17	24	13	17	23	192
	出動車両	3	14	11	12	4	8	8	5	5	7	77
年間計	出動件数	17	18	21	16	16	17	15	14	11	10	155
	活動件数	13	15	18	13	10	12	11	4	5	7	108
	救助人員	13	14	13	12	18	12	11	7	5	8	113
	出動人員	74	60	88	65	75	70	77	80	41	86	716
	出動車両	25	23	30	24	25	27	25	27	15	29	250

消 防 団

1. 愛南町消防団の沿革

(1) 旧内海村消防団

昭和 14 年	4 月	消防組が内海村警防団に組織替えとなる。
昭和 22 年	7 月	内海村消防団設置条例が制定される。(定員 423 名)
昭和 37 年		内海村火災予防条例が制定される。
昭和 40 年		消防機構の改革及び機動力強化に伴い定員を 237 名にする。
昭和 43 年		定員を 193 名とする。(8 分団)

(2) 旧御荘町消防団

昭和 14 年	4 月	消防組が御荘町警防団に組織替えとなる。
昭和 22 年	7 月	御荘町消防団設置条例が制定される。
昭和 31 年	9 月	南内海村と合併し新町名が御荘町となり、定員を 330 名とする。(17 分団)
昭和 37 年		御荘町火災予防条例が制定される。
昭和 38 年	4 月	消防力の充実強化のため、各地区単位であった分団を 8 分団に統合する。
昭和 45 年	4 月	機械器具の充実等により定員を 257 名とする。

(3) 旧城辺町消防団

昭和 14 年	4 月	消防組が城辺町警防団に組織替えとなる。
昭和 22 年	7 月	城辺町消防団設置条例が制定される。(定員 315 名、10 分団)
昭和 34 年		城辺町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例が改正される。
昭和 37 年		城辺町火災予防条例が制定される。
平成 8 年	11 月 1 日	宿毛市、城辺町消防相互応援協定締結。

(4) 旧一本松町消防団

昭和 14 年	4 月	消防組が一本松村警防団に組織替えとなる。
昭和 22 年	7 月	一本松村消防団設置条例が制定される。(定員 250 名、6 分団)
昭和 26 年	3 月	一本松村消防団条例が制定される。
昭和 35 年	5 月	団の編成を 6 分団から 8 分団に改編し、定員を 230 名とする。第 1 分団の区域から中川、小山が分離し、それぞれ第 7 分団、第 8 分団となる。
昭和 37 年	1 月	町制が施行され、一本松町消防団となる。
昭和 37 年		一本松町火災予防条例が制定される。
昭和 41 年	6 月	一本松町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例が制定される。
昭和 49 年	4 月 1 日	一本松町、宿毛市消防相互応援協定締結。
昭和 54 年	4 月	副団長を 2 人制とし、団本部は団長 1 人、副団長 2 人となる。
昭和 57 年	1 月	町防災無線を設置、運用開始となり、消防団の出動要請は、防災無線で行うことになる。
平成 5 年	4 月	第 1 分団、第 3 分団の区域を変更するとともに、分団の定員をそれぞれ 34 人、33 人とする。

(5) 旧西海町消防団

昭和 14 年 4 月	消防組が西外海村警防団に組織替えとなる。
昭和 22 年 7 月	西外海村消防団設置条例が制定される。(定員 305 名、10 分団 2 隊)
昭和 27 年	町制が施行され、西海町消防団となる。
昭和 37 年	西海町火災予防条例が制定される。
昭和 44 年 1 月	機動力強化に伴い定員を 245 名とする。
昭和 57 年 4 月	定員を 235 名にする。
昭和 59 年 9 月	定員を 226 名にする。
昭和 61 年 3 月	定員を 224 名にする。
平成 2 年 10 月	中泊女子火防隊が第 6 回全国婦人消防操法大会に出場する。
平成 8 年 3 月	内泊女子火防隊が廃止される。定員を 204 名とする。(9 分団、1 隊)
平成 8 年 10 月	中泊女子火防隊が第 12 回全国婦人消防操法大会に出場入賞する。
平成 9 年 4 月	条例改正に伴い定員を 199 名とする。

(6) 愛南町消防団

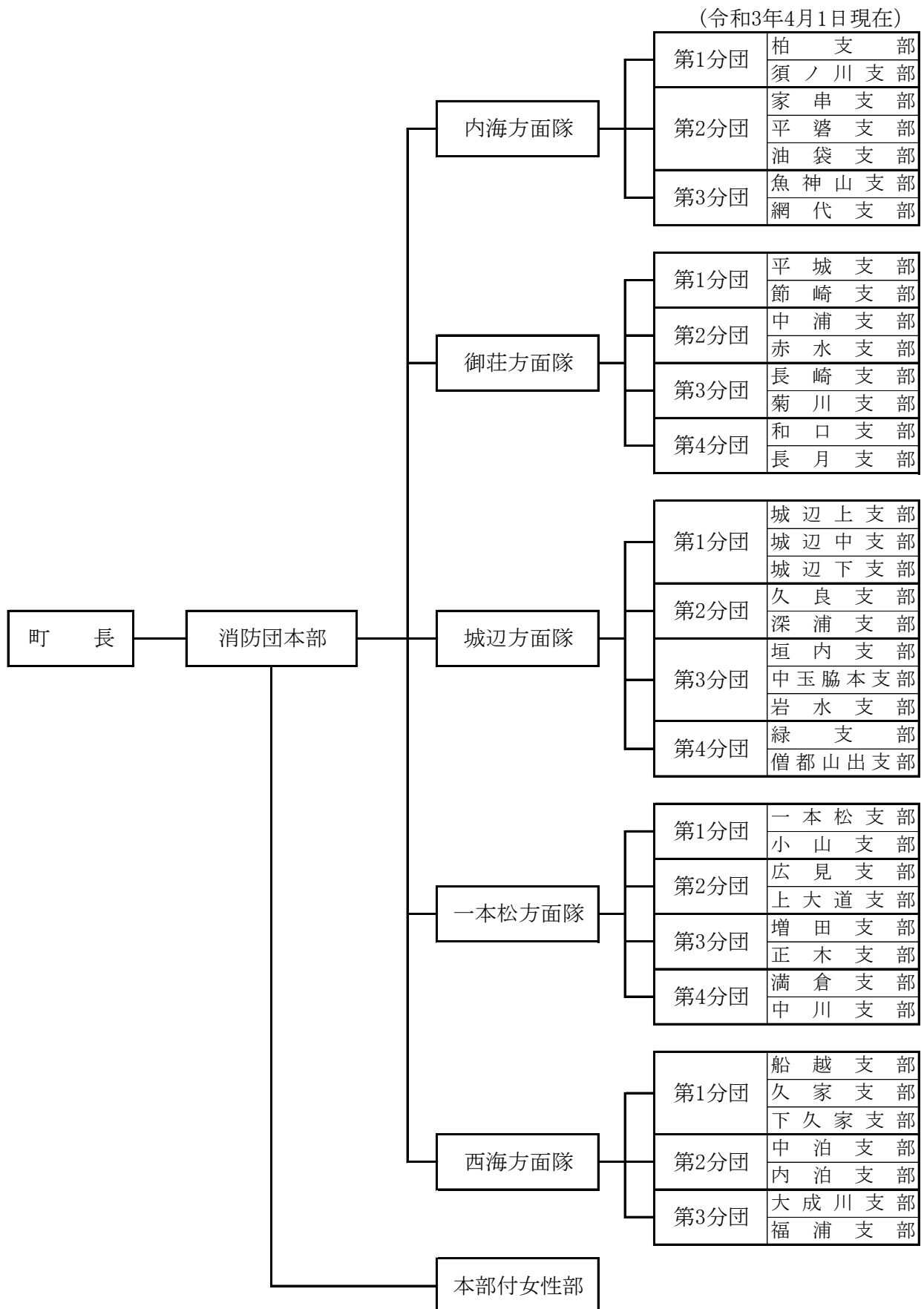
平成 16 年 10 月 1 日	5 か町村が合併し、愛南町消防団とする。消防団本部及び方面隊を構成する分団をもって組織する。条例定数 1,122 名 (5 方面隊、43 分団) 初代消防団長に原田達也氏就任
平成 18 年 4 月 1 日	第 2 代消防団長に二神修氏就任
平成 19 年 4 月 1 日	愛南町消防団組織機構改革により 43 分団を 18 分団に再編
平成 22 年 4 月 1 日	第 3 代消防団長に鷹野正志氏就任
平成 25 年 10 月 1 日	定員を 1,030 名とする。
平成 27 年 3 月 31 日	中外泊女子火防隊が廃止される。
平成 27 年 4 月 1 日	消防団本部に女性部を設立する。
平成 28 年 4 月 1 日	内海方面隊第 1 分団の柏支部と柏崎支部が統合し柏支部となる。
平成 29 年 4 月 1 日	第 4 代消防団長に松岡増幸氏就任
平成 29 年 8 月 1 日	城辺方面隊第 3 分団の中玉詰所を閉鎖する。 西海方面隊第 3 分団の福浦支部と武者泊支部が統合し福浦支部となる。
平成 30 年 10 月 19 日	御荘方面隊第 2 分団赤水支部が第 26 回全国消防操法大会 (小型ポンプの部) に初出場し 17 位の成績をおさめる。
平成 31 年 3 月 29 日	城辺方面隊第 1 分団城辺下支部に 3.5 t 未満のポンプ車を配備する。
平成 31 年 4 月 1 日	機能別消防団員の導入を始める。
令和元年 5 月 1 日	西海方面隊第 3 分団の大成川支部と樽見支部が統合し大成川支部となる。
令和 2 年 3 月 31 日	愛媛県、県内市町及び消防事務組合 (計 25 団体) により、愛媛県消防団広域相互応援協定を締結する。
令和 2 年 9 月 10 日	愛南町消防団バイク隊を設立する。(隊員 12 名)

2. 消防団長等

(令和3年4月1日現在)

階 級	氏 名	就 任 年 月 日	職 名 等	備 考
団 長	松 岡 増 幸	平成 29 年 4 月 1 日		
副団長	坂 本 讓 司	平成 31 年 4 月 1 日		本 部 付
〃	岡 原 正	令和 03 年 4 月 1 日		本 部 付
〃	島 内 登世樹	令和 03 年 4 月 1 日	内 海 方 面 隊 長	
〃	清 家 輝 彦	平成 31 年 4 月 1 日	御 莊 方 面 隊 長	
〃	孝 野 覚 也	平成 31 年 4 月 1 日	城 辺 方 面 隊 長	
〃	山 本 清 人	令和 03 年 4 月 1 日	一 本 松 方 面 隊 長	
〃	福 山 弘 道	平成 31 年 4 月 1 日	西 海 方 面 隊 長	
〃	前 田 淳	令和 03 年 4 月 1 日	内 海 副 方 面 隊 長	
〃	野 平 真一郎	平成 31 年 4 月 1 日	御 莊 副 方 面 隊 長	
〃	松 田 憲 市	平成 31 年 4 月 1 日	城 辺 副 方 面 隊 長	
〃	吉 良 祐 一	令和 03 年 4 月 1 日	一 本 松 副 方 面 隊 長	
〃	吉 田 雄 一	平成 31 年 4 月 1 日	西 海 副 方 面 隊 長	
分団長	松 原 純 一	令和 02 年 4 月 1 日	内 海 第 1 分 団	
〃	宮 下 英 幸	平成 26 年 4 月 1 日	内 海 第 2 分 団	
〃	栗 木 実 夫	令和 03 年 4 月 1 日	内 海 第 3 分 団	
〃	坂 本 充	平成 31 年 4 月 1 日	御 莊 第 1 分 団	
〃	藤 田 成 人	平成 31 年 4 月 1 日	御 莊 第 2 分 団	
〃	山 本 敏	令和 03 年 4 月 1 日	御 莊 第 3 分 団	
〃	竹 平 満 之	平成 26 年 4 月 1 日	御 莊 第 4 分 団	
〃	渡 邊 真佐留	平成 31 年 4 月 1 日	城 辺 第 1 分 団	
〃	大 塚 武 人	平成 31 年 4 月 1 日	城 辺 第 2 分 団	
〃	岡 田 弘 次	令和 03 年 4 月 1 日	城 辺 第 3 分 団	
〃	山 口 誠	令和 02 年 4 月 1 日	城 辺 第 4 分 団	
〃	和 田 浩 志	令和 02 年 4 月 1 日	一 本 松 第 1 分 団	
〃	池 田 陽 一	平成 30 年 4 月 1 日	一 本 松 第 2 分 団	
〃	小 松 幹 明	令和 02 年 4 月 1 日	一 本 松 第 3 分 団	
〃	和 泉 知 貴	令和 02 年 4 月 1 日	一 本 松 第 4 分 団	
〃	砂 田 正	平成 29 年 4 月 1 日	西 海 第 1 分 団	
〃	吉 田 雅 之	平成 31 年 4 月 1 日	西 海 第 2 分 団	
〃	竹 川 孝 弘	平成 31 年 4 月 1 日	西 海 第 3 分 団	

3. 消防団組織



4. 組織及び現有消防力

(令和3年4月1日現在)

方面隊別	消防力 分団別	人 数	消防 ポンプ 自動車	小型 動力 ポンプ 積載車	小型 動力 ポンプ	詰所 車庫 倉庫	管 轄 区 域
団本部	本 部	3					愛南町全域
	女 性 部	21					
内海方面隊	本 部	2					
	第1分団	39	1	2	3	4	柏・須ノ川・柏崎
	第2分団	54		3	3	3	家串・平簗・油袋
	第3分団	22		2	2	2	魚神山・網代
御荘方面隊	本 部	2					
	第1分団	70	1	2	4	4	平城・八幡野・貝塚・永ノ岡・節崎・馬瀬・御荘深泥
	第2分団	65	1	5	7	7	中浦・左右水・猿鳴・赤水・高畑・防城成川
	第3分団	55		5	5	5	長崎・御荘長洲・御荘平山・御荘菊川
	第4分団	36		2	2	2	御荘和口・御荘長月
城辺方面隊	本 部	2					
	第1分団	84	2	1	2	7	城辺上・城辺中・蓮乗寺・城辺下
	第2分団	73	1	1	4	6	久良・日土・深浦・古月・鮪越
	第3分団	53		3	4	4	垣内・中玉・脇本・岩水・敦盛・大浜・柿の浦
	第4分団	67		3	3	3	緑・山出・僧都
一本松方面隊	本 部	2					
	第1分団	42	1	2	2	3	一本松・小山
	第2分団	50		2	2	3	広見・上大道
	第3分団	52		2	2	3	増田・正木
	第4分団	42		2	2	2	満倉・中川
西海方面隊	本 部	2					
	第1分団	48	1	3	3	3	灘一円・船越・久家・下久家
	第2分団	19		2	2	4	中泊・外泊・内泊
	第3分団	34	1	2	2	5	樽見・大成川・小成川・福浦・麦ヶ浦・武者泊
計		939	9	44	54	70	
定 員		1,030					

5. 在職年数別消防団員数

(令和3年4月1日現在)

方面 隊別	在職年数別 分団別		計	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
団 本 部			24	16	4	1		1		2
内海 方面隊	本 部		2						1	1
	第1分団		39	3	6	3	6	7	5	9
	第2分団		54	7	7	7	11	7	13	2
	第3分団		22		3	4	3	1	5	6
御荘 方面隊	本 部		2				1		1	
	第1分団		70	13	12	14	11	7	7	6
	第2分団		65	11	6	7	11	14	8	8
	第3分団		55	5	12	10	12	10	3	3
	第4分団		36	4	5	9	6	8	4	
城辺 方面隊	本 部		2					2		
	第1分団		84	15	6	21	16	15	7	4
	第2分団		73	11	8	13	15	9	12	5
	第3分団		53	7	2	11	10	8	8	7
	第4分団		67	15	11	10	14	13	4	
一本松 方面隊	本 部		2					1	1	
	第1分団		42	7	5	8	6	12	4	
	第2分団		50	9	8	13	10	7	2	1
	第3分団		52	5	6	11	11	10	7	2
	第4分団		42	4	6	7	15	3	6	1
西海 方面隊	本 部		2						1	1
	第1分団		48	7	6	3	8	7	9	8
	第2分団		19	2		1	1	2	7	6
	第3分団		34	3	4	6	7	4	7	3
計			939	144	117	159	174	148	122	75

6. 年齢別階級別消防団員数

(令和3年4月1日現在)

区分 年齢別	計	うち女性 消防団員	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	うち機能 別団員
18歳未満	0									
18歳	0									
19歳	1	1							1	
20歳	4	1							4	
21歳	1								1	
22歳	2								2	
23歳	2								2	
24歳	2								2	
25歳	6								6	
26歳	6								6	
27歳	8					1			7	
28歳	9							1	8	
29歳	11						1	2	8	
30歳	7							1	6	
31歳	12						1	1	10	
32歳	23					1	1		21	
33歳	23	1					1		22	
34歳	15							1	14	
35歳	29					2	1	1	25	
36歳	24	1					1	4	19	
37歳	21					1		3	17	
38歳	14						1	1	12	
39歳	27	1					2	3	22	
40歳	21				1	1		4	15	
41歳	25	1				1	3	5	16	
42歳	43	2			1	1	3	10	28	
43歳	41	1			1	1	4	12	23	
44歳	47	1				2	3	13	29	
45歳	43	1				2	3	12	26	
46歳	50	3		1	1	1	4	16	27	
47歳	40	3			1	4	3	11	21	
48歳	44	1		1	4	3	3	7	26	1
49歳	45				1	4	4	8	28	1
50歳	26	1		1	1		2	3	19	
51歳	27			2	1	3	1	6	14	
52歳	30			2	1	2	2	8	15	1
53歳	20				1	1		3	15	2
54歳	21	1				4	1	3	13	1
55歳	23			3	1		1	3	15	2
56歳	16						2		14	3
57歳	21				1			1	19	3
58歳	17		1			1		1	14	3
59歳	13			1	1	2	1		8	1
60歳	14	1				1	1	3	9	2
61歳	8				1				7	5
62歳	8						1	1	6	2
63歳	10								10	5
64歳	7						2		5	3
65歳以上	32		0	1	0	1	2	4	24	12
計	939	21	1	12	18	40	55	152	661	47

7. 年 報 酬

団 長	126,000円	副分団長（支部長）	31,000円
副 団 長（本部付）	104,000円	部 長	28,000円
副 団 長（方面隊長）	104,000円	班 長	26,000円
副 団 長（副方面隊長）	81,000円	団 員	20,000円
分 団 長	58,000円	機能別団員	5,000円

8. 費 用 弁 償

水火災等の場合	1回につき	3,400円
警戒の場合	1回につき	3,000円
訓練の場合	1回につき	3,000円

9. 消防団現有車両

(令和3年4月1日現在)

区別	地 区	車両種類	登録番号	車名型式	排気量	燃料	登録年月日	経過年	
内海方面隊	第1	柏	ポンプ車	愛媛 800 す 6283	トヨタ TKG-XZU640	4,000	軽油	H28.01.15	5
			軽積載車	愛媛 880 あ 1432	スズキ EBD-DA63T	650	ガソリン	H25.10.24	7
		須の川	軽積載車	愛媛 880 あ 1498	スズキ EBD-DA63T	650	ガソリン	H26.02.28	7
	第2	家串	普通積載車	愛媛 800 す 5202	ニッサン CBF-SQ2F24	1,990	ガソリン	H26.02.28	7
		平 簗	普通積載車	愛媛 800 す 4682	ニッサン CBF-SQ2F24	1,990	ガソリン	H25.03.15	8
		油 袋	普通積載車	愛媛 800 す 6975	ニッサン CBF-SQ1F24	1,990	ガソリン	H29.03.10	4
	第3	魚神山	普通積載車	愛媛 800 す 4683	ニッサン CBF-SQ2F24	1,990	ガソリン	H25.03.15	8
		網 代	軽積載車	愛媛 880 あ 1602	スズキ EBD-DA63T	650	ガソリン	H26.12.26	6
御荘方面隊	第1	平 城	ポンプ車	愛媛 830 に 119	三菱 KK-FG52EC改	5,240	軽油	H12.11.29	20
			軽積載車	愛媛 880 あ 521	スズキ EBD-DA63T	650	ガソリン	H19.12.21	13
		節 崎	普通積載車	愛媛 800 す 6866	ニッサン CBF-SQ1F24	1,990	ガソリン	H29.01.06	4
	第2	中 浦	ポンプ車	愛媛 800 す 3919	日野 SKG-XZU640M	4,000	軽油	H23.11.09	9
		尻 貝	軽積載車	愛媛 880 あ 10	ホンダ GBD-HA7	650	ガソリン	H17.01.27	16
		左右水	軽積載車	愛媛 880 あ 160	ダイハツ LE-S210P	650	ガソリン	H17.12.21	15
		猿 鳴	軽積載車	愛媛 80 あ 1858	ホンダ GD-HA7	650	ガソリン	H14.12.28	18
		赤 水	普通積載車	愛媛 800 す 6250	ニッサン CBF-SQ1F24	1,990	ガソリン	H27.12.18	5
		高 畑	軽積載車	愛媛 880 あ 1499	スズキ EBD-DA63T	650	ガソリン	H26.02.28	7
		長 崎	軽積載車	愛媛 880 あ 1022	スズキ EBD-DA63T	650	ガソリン	H23.01.14	10
	第3	長 洲	軽積載車	愛媛 880 あ 1118	スズキ EBD-DA63T	650	ガソリン	H23.07.13	9
		平 山	普通積載車	愛媛 800 す 6829	ニッサン CBF-SQ1F24	1,990	ガソリン	H28.12.12	4
		菊 川	普通積載車	愛媛 800 す 6251	ニッサン CBF-SQ1F24	1,990	ガソリン	H27.12.18	5
		浜・銭坪	軽積載車	愛媛 880 あ 1345	スズキ EBD-DA63T	650	ガソリン	H25.03.15	8
	第4	和 口	軽積載車	愛媛 880 あ 1970	ダイハツ EBD-S510P	650	ガソリン	H29.01.17	4
		長 月	救助資機材搭載型車両	愛媛 800 す 5223	イスズ TKG-NHS85AN	2,990	軽油	H26.03.13	7
城辺方面隊	第1	城辺上	救助資機材搭載型車両	愛媛 800 す 3063	イスズ BKG-NHS85A	2,990	軽油	H22.03.28	11
		城辺中	ポンプ車	愛媛 800 さ 4994	イスズ KR-NKS81GAR	4,770	軽油	H14.12.10	18
		城辺下	ポンプ車	愛媛 800 さ 8310	トヨタ LDF-KDY231改	2,980	軽油	H31.03.27	2
	第2	久 良	ポンプ車	愛媛 800 さ 9124	イスズ PB-NKR81N	4,770	軽油	H16.12.24	16
		深 浦	普通積載車	愛媛 800 す 5723	ニッサン CBF-SQ2F24	1,990	ガソリン	H26.12.25	6
		垣 内	普通積載車	愛媛 800 す 4684	ニッサン CBF-SQ2F24	1,990	ガソリン	H25.03.15	8
	第3	脇 本	普通積載車	愛媛 800 さ 1824	トヨタ GE-YY131	1,990	ガソリン	H12.03.15	21
		岩 水	普通積載車	愛媛 800 す 5724	ニッサン CBF-SQ2F24	1,990	ガソリン	H26.12.25	6
	第4	緑	普通積載車	愛媛 800 す 7337	ニッサン CBF-SQ1F24	1,990	ガソリン	H29.10.31	3
		山 出	軽積載車	愛媛 880 あ 1767	ダイハツ EBD-S510P	650	ガソリン	H27.12.25	5
僧 都		普通積載車	愛媛 800 さ 8107	トヨタ TC-TRY230	1,990	ガソリン	H15.12.15	17	
一本松方面隊	第1	一本松	ポンプ車	愛媛 800 さ 8238	イスズ KR-NKS81GAR	4,770	軽油	H16.01.30	17
			軽積載車	愛媛 880 あ 1346	スズキ EBD-DA63T	650	ガソリン	H25.03.19	8
		小 山	軽積載車	愛媛 880 あ 1343	スズキ EBD-DA63T	650	ガソリン	H25.03.19	8
	第2	広 見	普通積載車	愛媛 800 す 5640	ニッサン CBF-SQ2F24	1,990	ガソリン	H26.10.20	6
		上大道	普通積載車	愛媛 800 さ 9098	トヨタ TC-TRY230	1,990	ガソリン	H16.12.15	16
	第3	増 田	普通積載車	愛媛 800 さ 1539	トヨタ GE-YY131	1,990	ガソリン	H11.12.14	21
		正 木	普通積載車	愛媛 800 さ 1538	トヨタ GE-YY131	1,990	ガソリン	H11.12.14	21
	第4	満 倉	普通積載車	愛媛 800 さ 4033	トヨタ GE-RZY230	1,990	ガソリン	H13.12.21	19
		中 川	普通積載車	愛媛 800 さ 9099	トヨタ TC-TRY230	1,990	ガソリン	H16.12.15	16
西海方面隊	第1	船 越	ポンプ車	愛媛 800 す 881	日野 BDG-XZU334M	4,000	軽油	H19.02.16	14
			軽積載車	愛媛 800 あ 1496	スズキ EBD-DA63T	650	ガソリン	H26.02.28	7
		久 家	普通積載車	愛媛 800 す 1005	トヨタ TC-TRY230	1,990	ガソリン	H19.03.20	14
		下久家	普通積載車	愛媛 800 す 1006	トヨタ TC-TRY230	1,990	ガソリン	H19.03.20	14
	第2	中・外泊	普通積載車	愛媛 800 す 5709	ニッサン CBF-SQ1F24	1,990	ガソリン	H26.12.15	6
		内 泊	軽積載車	愛媛 880 あ 1601	スズキ EBD-DA16T	650	ガソリン	H26.12.26	6
	第3	大成川	軽積載車	愛媛 880 あ 1914	ダイハツ EBD-S510P	650	ガソリン	H28.08.30	4
		福 浦	ポンプ車	愛媛 800 す 177	日野 PD-XZU334M	4,000	軽油	H18.03.09	15
		軽積載車	愛媛 880 あ 1117	スズキ EBD-DA63T	650	ガソリン	H23.07.12	9	

10. 消防団現有小型動力ポンプ

(令和3年4月1日現在)

区別		地 区	機種型式	級別	購入年月	経過年	車両
内海方面隊	第1分団	柏	トーハツVC72AS	B-2	H14. 06. 01	18	—
			ラビットP555DAN	B-2	H16. 08. 31	16	軽
		須ノ川	ラビットP555DAN	B-2	H16. 08. 31	16	軽
	第2分団	家 串	トーハツVC72AS	B-2	H15. 09. 01	17	普通
		平 簗	トーハツVC72AS	B-2	H15. 09. 01	17	普通
		油 袋	トーハツVF631	B-2	H29. 10. 04	3	普通
	第3分団	魚神山	トーハツVC72AS	B-2	H15. 09. 01	17	普通
		網 代	シバウラFF500AS	B-2	H30. 11. 22	2	軽
御荘方面隊	第1分団	平 城	シバウラFF500AS	B-2	R02. 10. 26	0	軽
		節 崎	ラビットP572AS	B-2	H15. 09. 04	17	普通
		馬 瀬	トーハツVC82AS	B-2	H16. 11. 15	16	—
		深 泥	ラビットP572AS	B-2	H14. 08. 30	18	—
	第2分団	中 浦	トーハツVC82AS	B-2	H15. 09. 04	17	—
		尻 貝	ラビットFi8000	B-2	H26. 11. 21	6	軽
		左右水	トーハツVC72AM	B-2	H17. 12. 21	15	軽
		猿 鳴	トーハツVC72BS	B-2	H20. 10. 17	12	軽
		赤 水	ラビットFi8000	B-2	H24. 12. 06	8	普通
		防城・成川	トーハツVC72BS	B-2	H17. 09. 29	15	—
	第3分団	高 畑	シバウラFF500	B-2	H28. 12. 16	4	軽
		長 崎	ラビットP572AS	B-2	H14. 08. 30	18	軽
		長 洲	シバウラFF500	B-2	H28. 12. 16	4	軽
		平 山	ラビットFi8000	B-2	H24. 12. 06	8	普通
		菊 川	トーハツVC72BS	B-2	R01. 09. 18	1	普通
		浜・銭坪	トーハツVC72BS	B-2	H25. 03. 15	8	軽
	第4分団	和 口	トーハツVC72BS	B-2	R01. 09. 18	1	軽
		長 月	シバウラSF756AZi	B-2	H26. 03. 13	7	普通
城辺方面隊	第1分団	豊 田	シバウラB716	B-2	H22. 03. 28	11	普通
		神 越	ラビットFi8000	B-2	H24. 12. 06	8	—
	第2分団	日 土	トーハツVC72AS	B-2	H14. 08. 14	18	—
		深 浦	ラビットFi8000	B-2	H24. 12. 06	8	普通
		鮪 越	トーハツVC72AS	B-2	H16. 09. 21	16	—
		古 月	トーハツVF631	B-2	H29. 10. 04	3	—
	第3分団	垣 内	シバウラFF500AS	B-2	H30. 11. 22	2	普通
		脇 本	トーハツVC72BS	B-2	H26. 02. 28	7	普通
		岩 水	トーハツVC72BS	B-2	R01. 09. 18	1	普通
		敦 盛	シバウラFF500AS	B-2	R02. 10. 26	0	—
	第4分団	緑	トーハツVC72BS	B-2	H17. 09. 29	15	普通
		山 出	シバウラFF500	B-2	H28. 12. 16	4	軽
		僧 都	トーハツVC72AS	B-2	H15. 12. 15	17	普通
一本松方面隊	第1分団	一本松	トーハツVC72BS	B-2	H17. 10. 07	15	軽
		小 山	トーハツVF63AS	B-2	H28. 10. 20	4	普通
	第2分団	広 見	ラビットFi8000	B-2	H24. 12. 06	8	普通
		上大道	ラビットFi8000	B-2	H26. 11. 21	6	普通
	第3分団	増 田	トーハツVC72BS	B-2	H17. 10. 07	15	普通
		正 木	トーハツVC72BS	B-2	H17. 10. 07	15	普通
	第4分団	満 倉	トーハツVC72BS	B-2	H27. 06. 18	5	普通
		中 川	ラビットFi8000	B-2	H26. 11. 21	6	普通
西海方面隊	第1分団	船 越	トーハツVC72BS	B-2	H20. 01. 31	13	軽
		久 家	ラビットP555A	B-2	H14. 10. 01	18	普通
		下久家	ラビットP555A	B-2	H15. 10. 01	17	普通
	第2分団	中・外泊	シバウラFF500AS	B-2	R02. 10. 26	0	普通
		内 泊	トーハツVF631	B-2	H29. 10. 04	3	軽
	第3分団	大成川	トーハツVC72AS	B-2	H16. 11. 16	16	軽
		福 浦	トーハツVF63AS	B-2	H23. 07. 12	9	軽

11. 消防団出動状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

月	日	出 動 事 項	場 所	出動人員	出 動 分 団
7	4～9	大雨対応	町内全域	216	全分団
8	10	行方不明者捜索	御荘菊川	28	御荘1・2・3
9	5～7	台風10号対応	町内全域	217	全分団
	15	新入団員訓練	内海	15	内海
	17	新入団員訓練	消防署	17	城辺
	18	新入団員訓練	消防署	23	御荘・一本松
	22	建物火災	御荘平城(長崎)	23	御荘1・3
	26	建物火災	御荘平城(永ノ岡)	16	御荘1
10	1	花火警戒	御荘平城(松軒山)	33	御荘1・3
	25	愛南・宇和島合同訓練	御荘長月・和口	36	
	30	建物火災	城辺伊勢町	52	城辺1
	30	林野火災	城辺西柳	22	城辺1・4
	31	林野火災	御荘平山	29	御荘1・3
	31～	火災防止巡回	町内全域	372	全分団～12月1日
11	12	林野火災	内海須ノ川	26	内海1・2
	15	秋季防火パレード	町内	95	全分団
	16	ポリ袋調理・応急手当研修	文化センター	11	女性部
	17	林野火災	西海小浦	18	西海1・2
	26	建物火災	一本松増田	45	一本松1・3
	29	新入団員訓練	西海	9	西海
12	17	行方不明者捜索	一本松	11	一本松1
	26～30	年末夜警	町内全域	1,395	全分団
2	15	女性PR動画撮影	消防署	11	女性部
3	7	春季防火パレード	町内	104	全分団
	13	防災調理	栄町集会所	8	女性部
	28	行方不明者捜索	御荘長月	9	御荘4
	28	冠水対応	御荘平城(八幡野)	33	御荘
年 間	定期点検 車両、ポンプ等			3,258	
	各地区自主防災訓練、地元協力等			—	

12. 愛南町消防団所轄図

○消防ポンプ自動車配備箇所
●積載車及び小型動力ポンプ配備箇所
■小型動力ポンプ配備箇所

